

3. クロス集計および分析結果

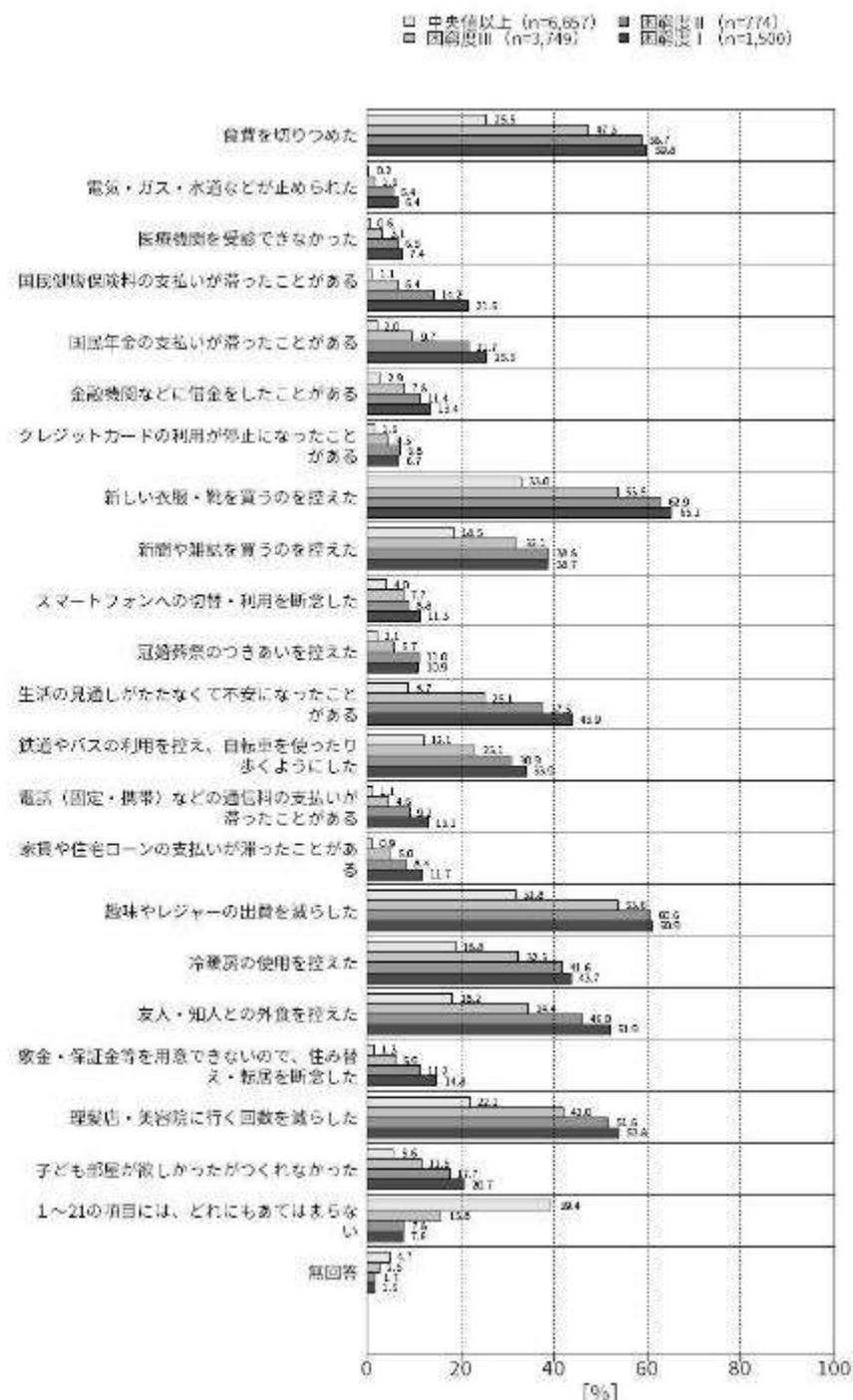
以下のグラフは、主に困窮度別に示している。大阪市 24 区の傾向については記述していないが、多くにおいて同様の傾向が見られる。(困窮度については、小中学生図 5 参照)

3-1. 基本情報

(1) 経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験 (問 6)

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

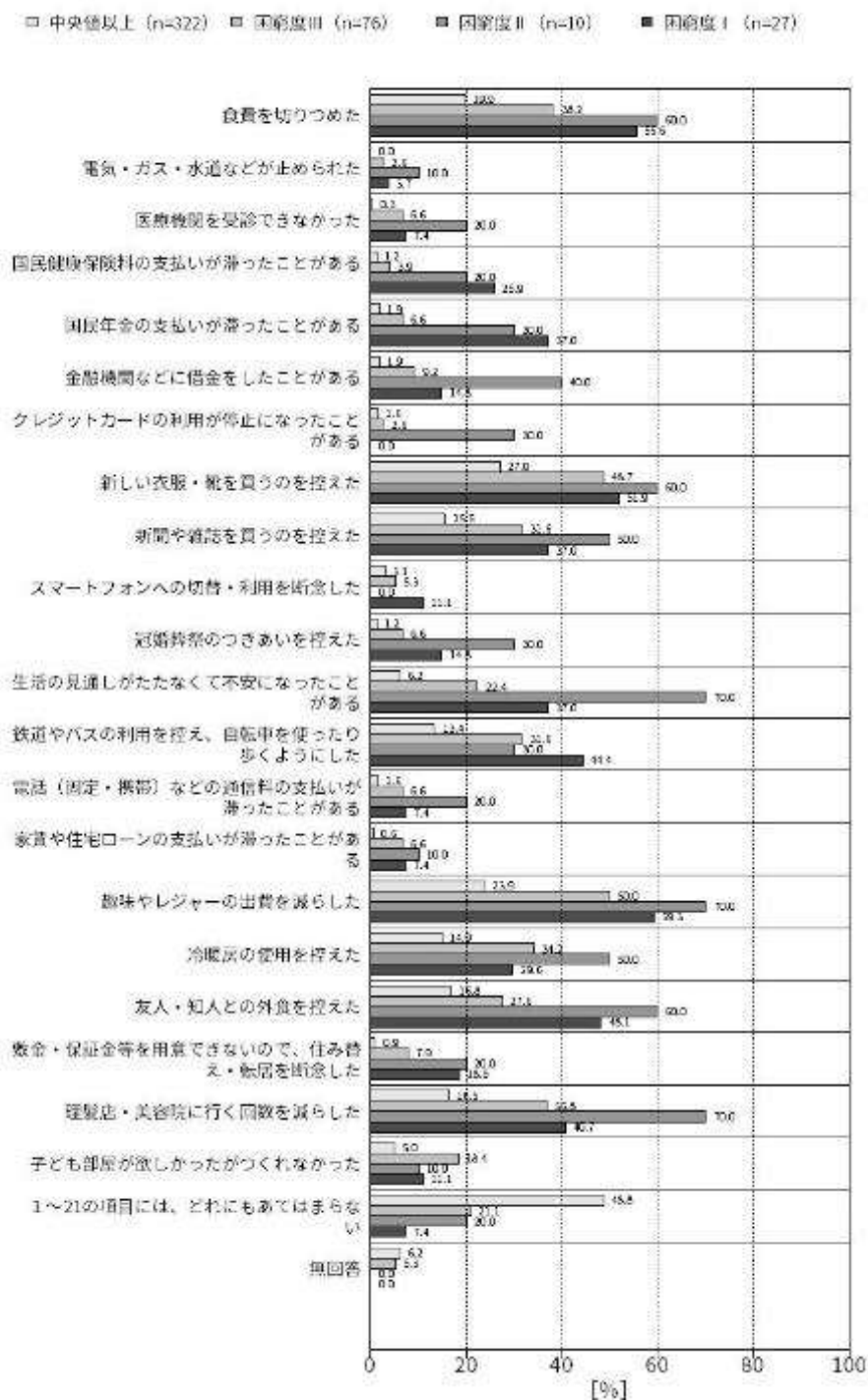


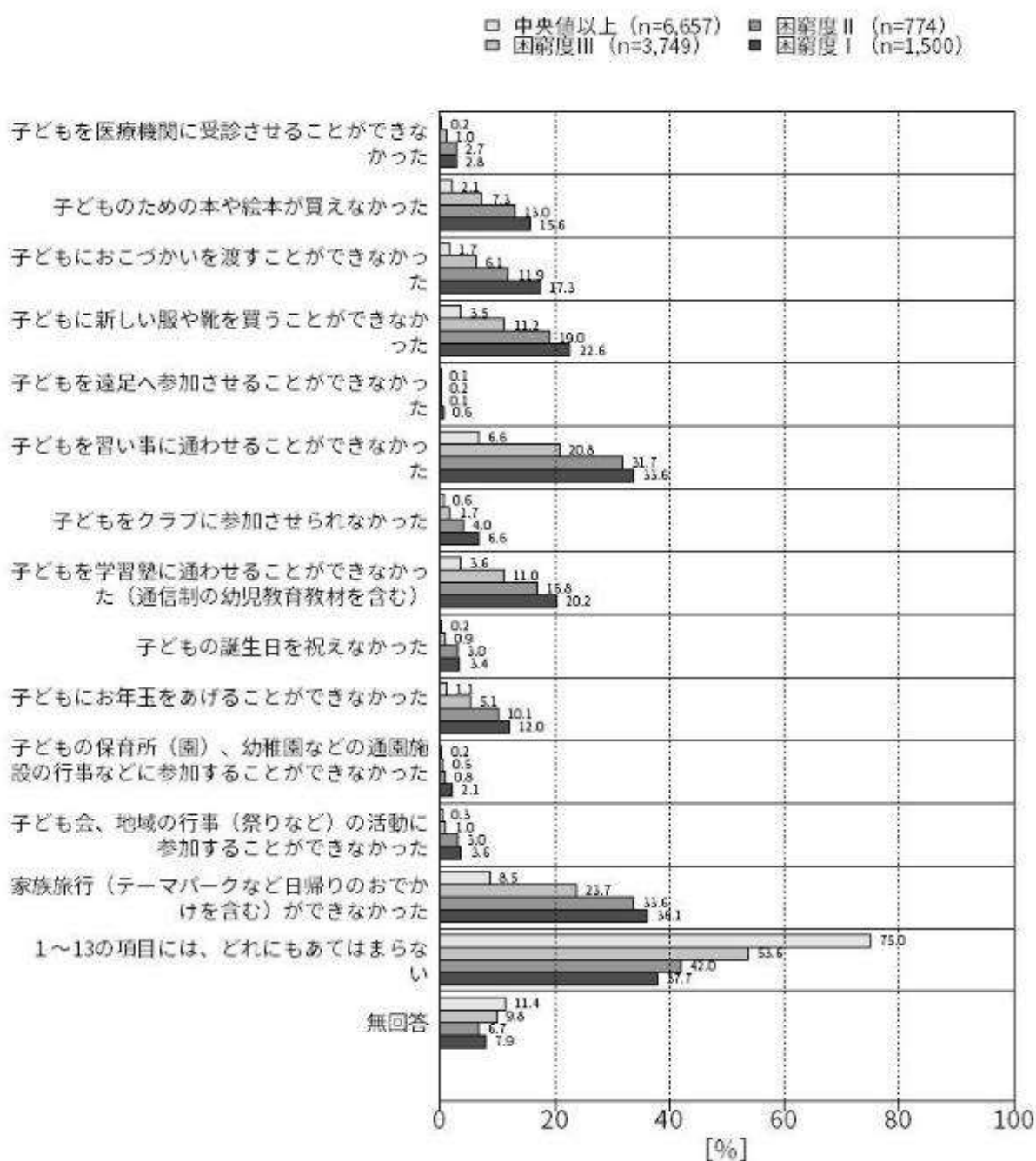
図 60. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」の割合が 6.0 倍、「スマートフォンへの切替・利用を断念した」の割合が 3.6 倍、「鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした」の割合が 3.3 倍となっていた。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

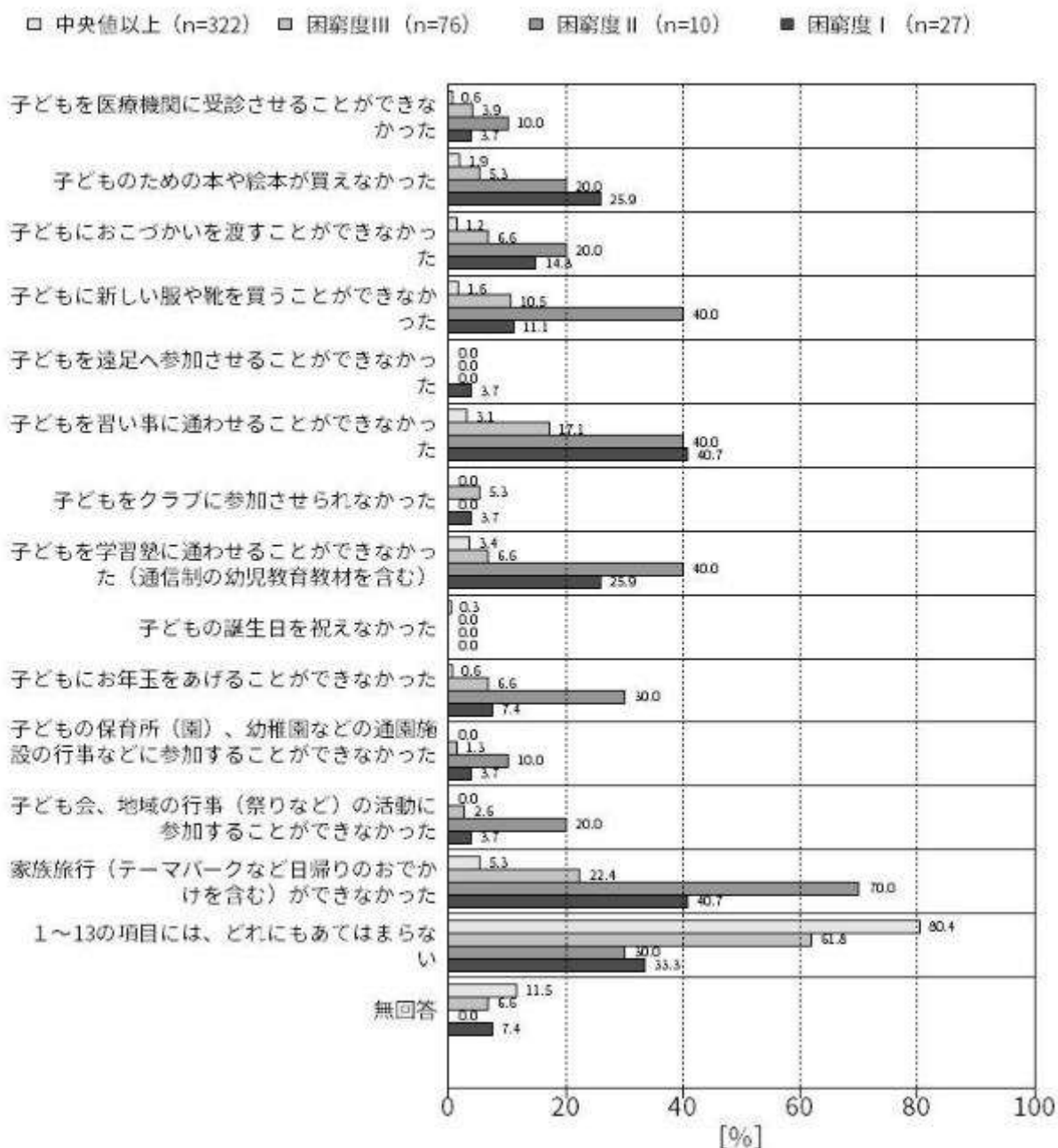


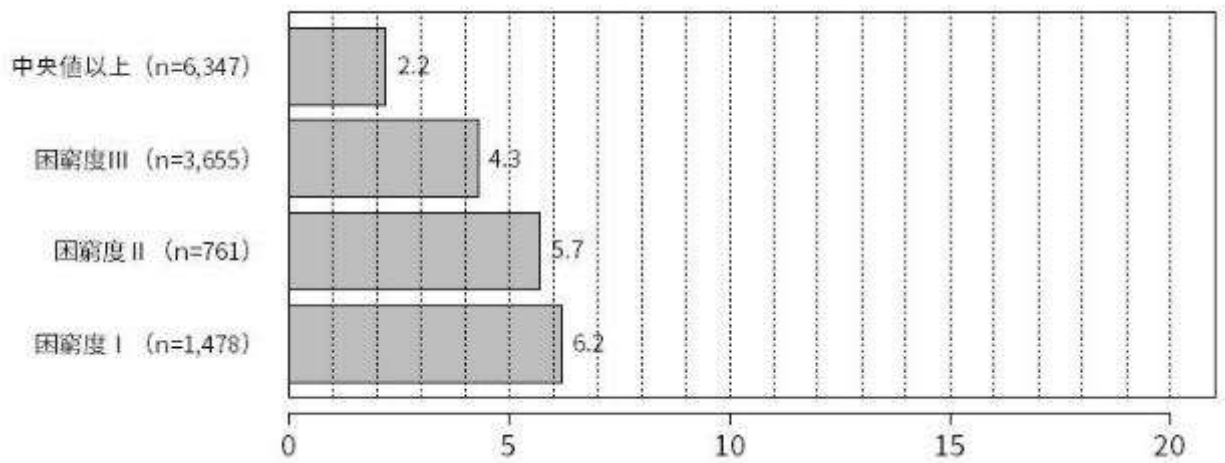
図 61. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「子どもを習い事に通わせることができなかった」の割合が 13.1 倍、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」の割合が 7.7 倍、「子どもを学習塾に通わせることができなかった（通信制の幼児教育教材を含む）」の割合が 7.6 倍となっていた。

困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかったこと（問 6）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

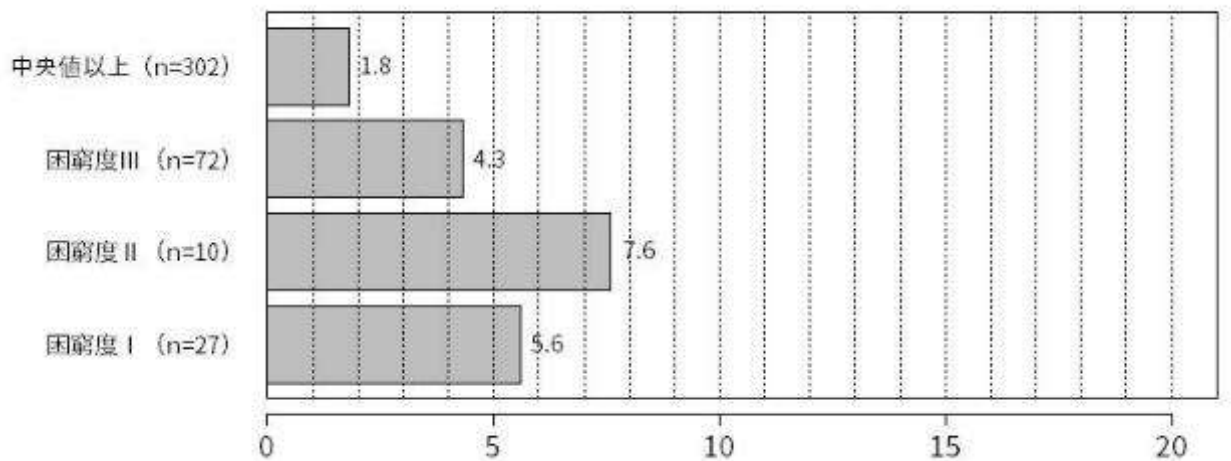


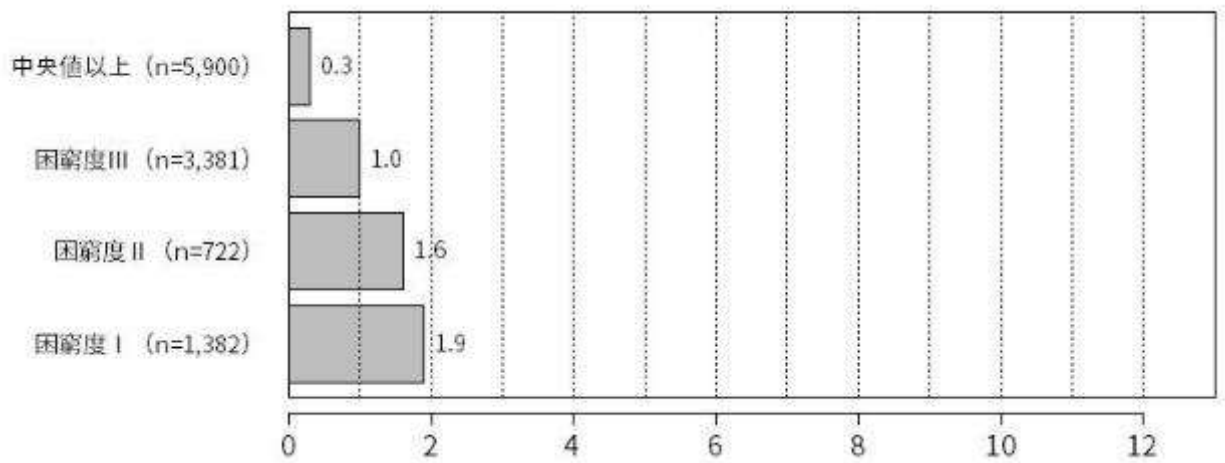
図 62. 困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかったこと

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。困窮度Ⅰ群では 5.6 個であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

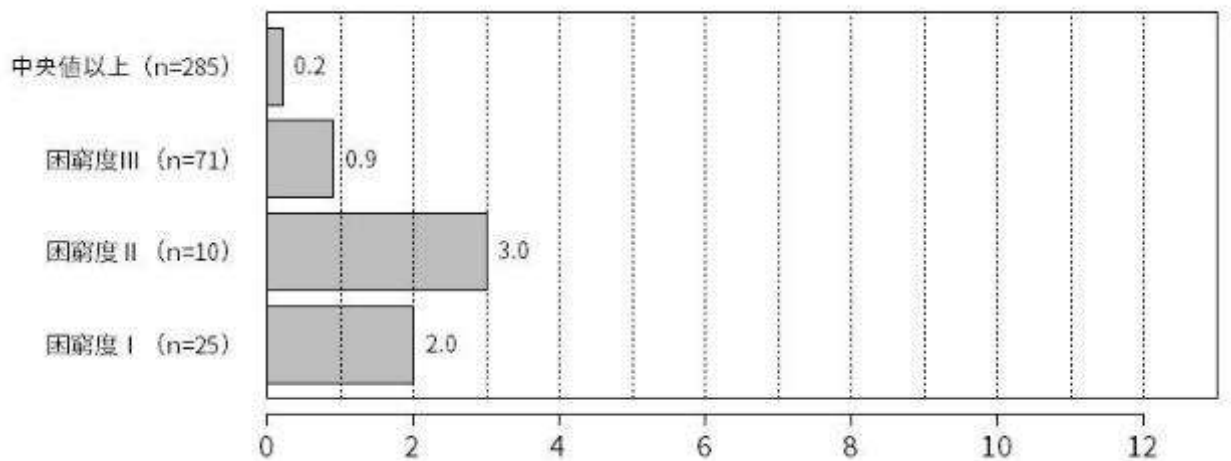


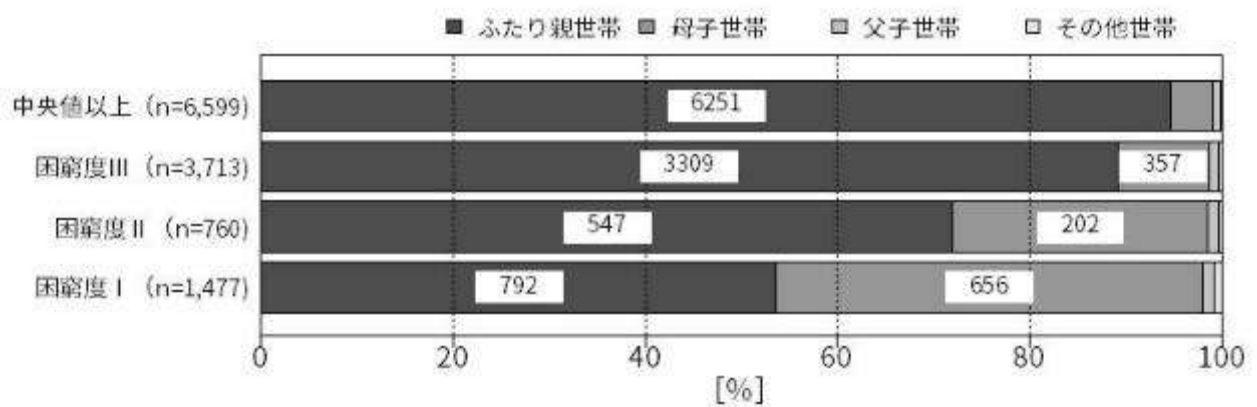
図 63. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度Ⅰ群では2.0個であった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（問 3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

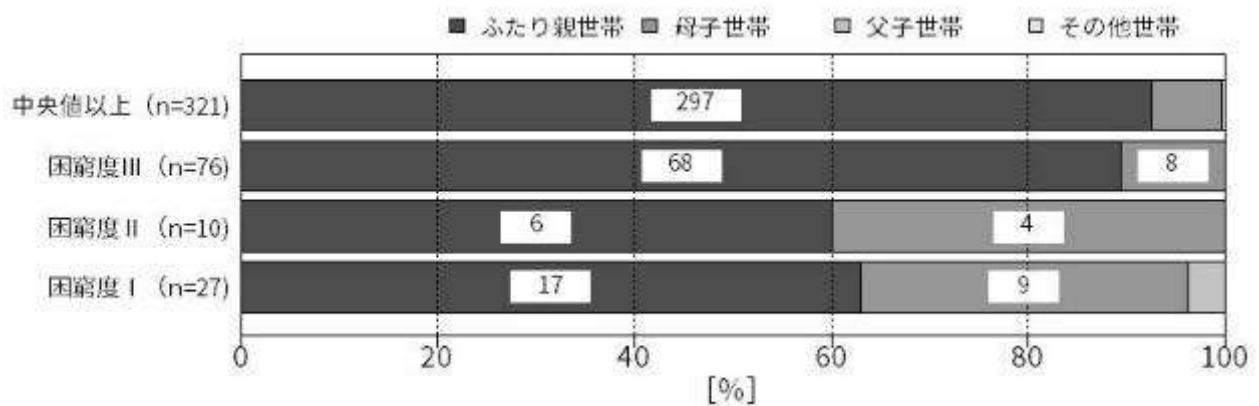


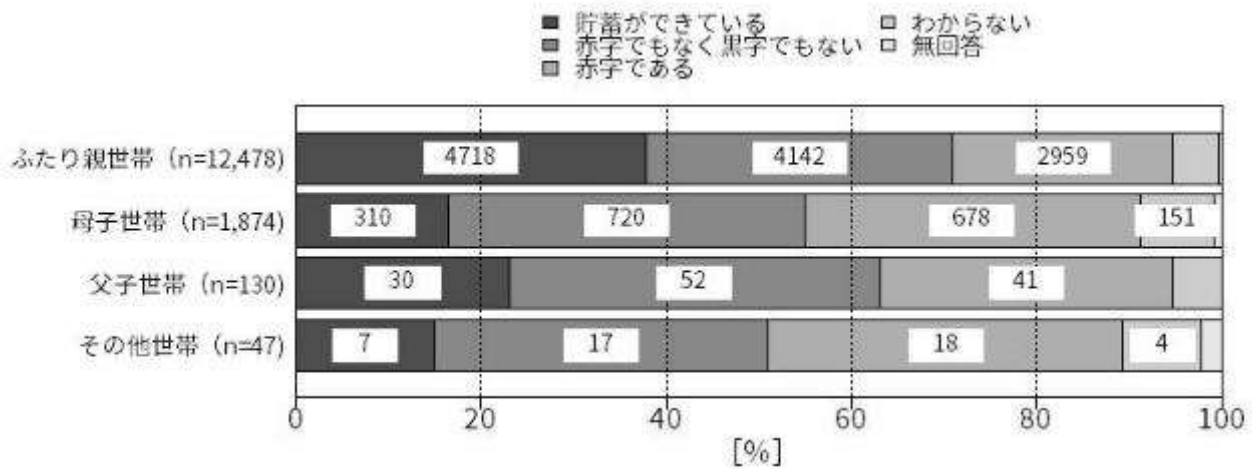
図 64. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群では、「母子世帯」の割合が高くなっており、33.3%であった。

世帯構成別に見た、家計状況（問1×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市天王寺区>

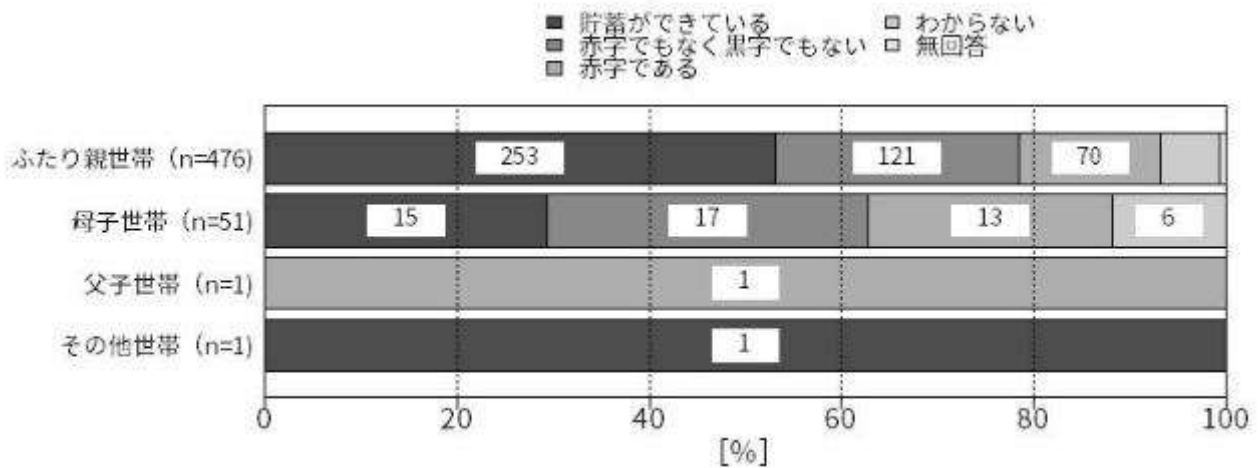
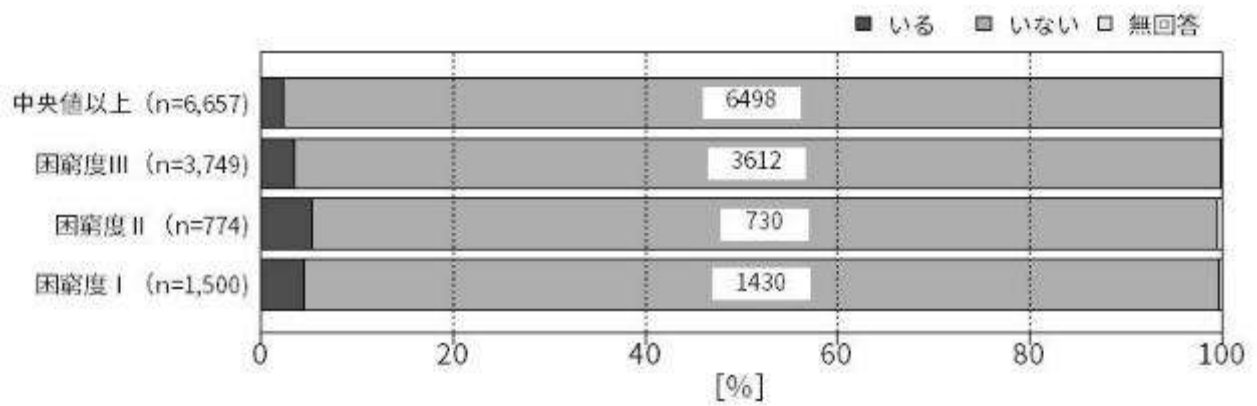


図 65. 世帯構成別に見た、家計状況

ふたり親世帯では53.2%が「貯蓄ができている」が、母子世帯では「赤字でも黒字でもない」「赤字である」が多い（それぞれ33.3%、25.5%）。父子世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な人（問 3-1-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

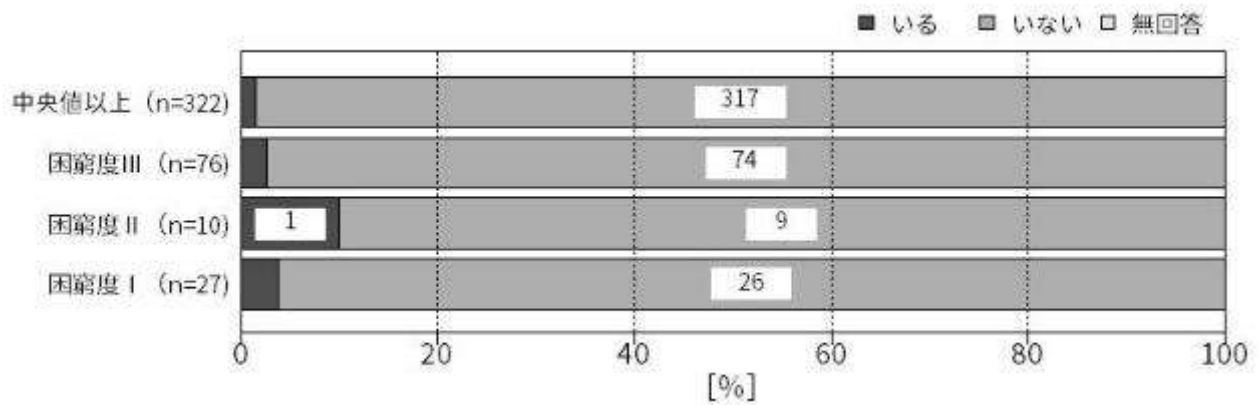
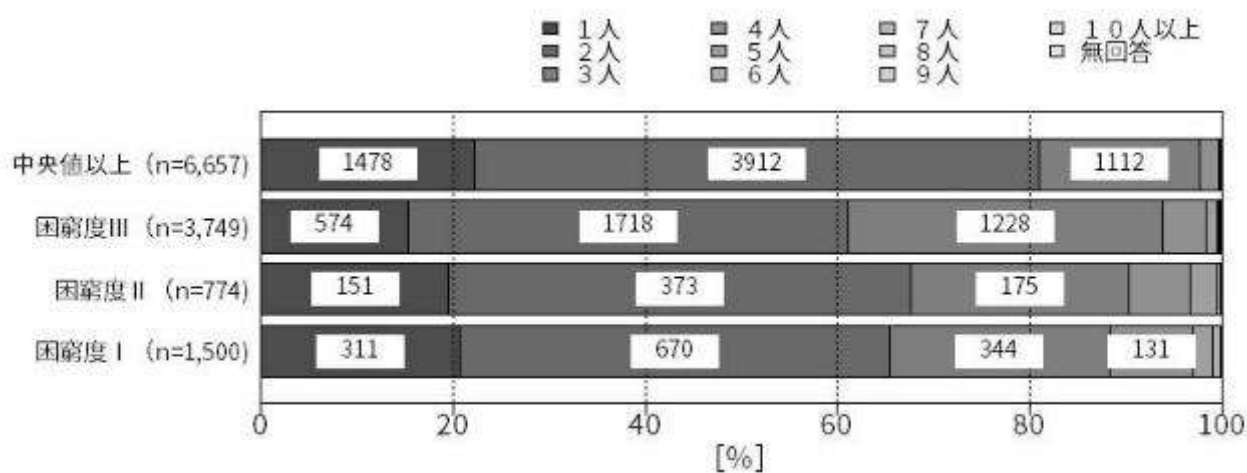


図 66. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な人

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、子どもの人数（問 3-1-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

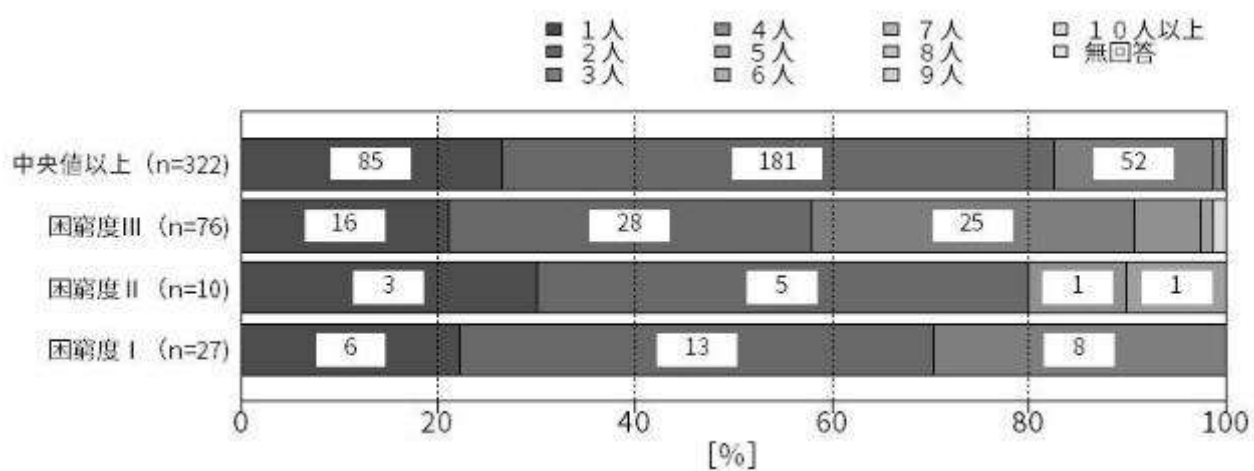


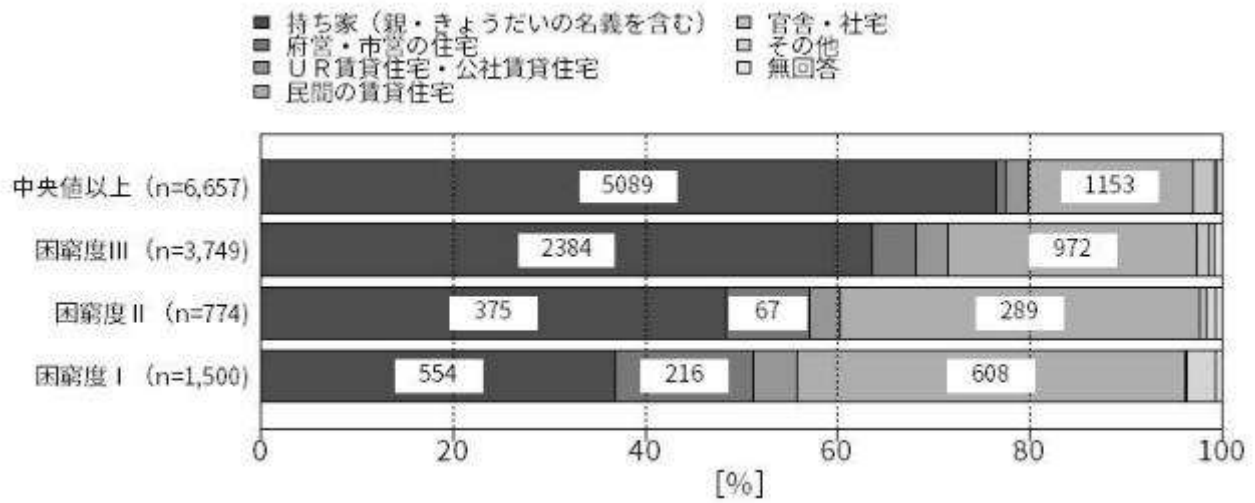
図 67. 困窮度別に見た、子どもの人数

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰでは、子どもの人数が3人以上の世帯が29.6%を占めていた。

困窮度別に見た、住居（問 4）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

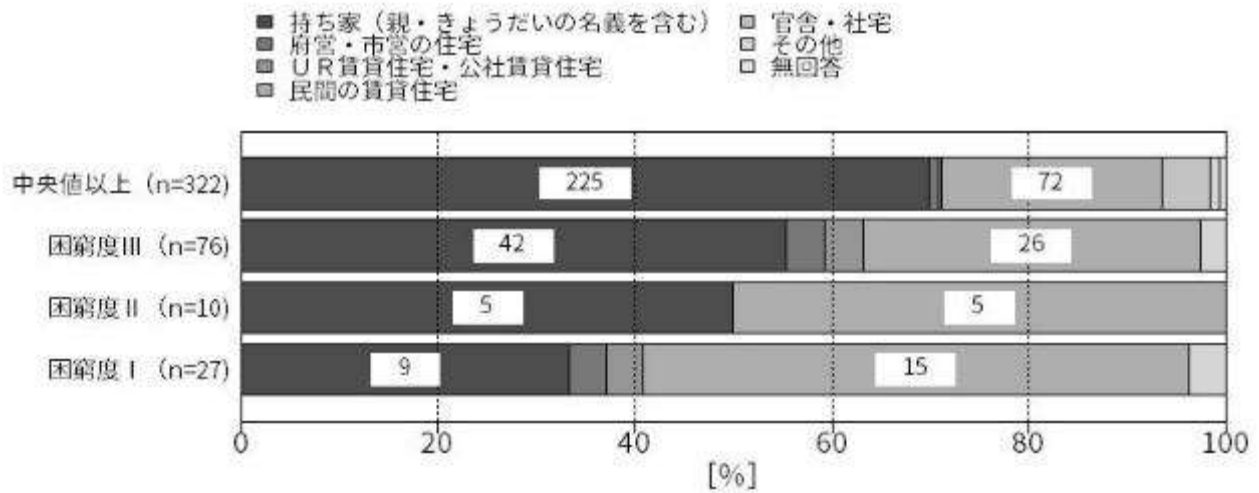


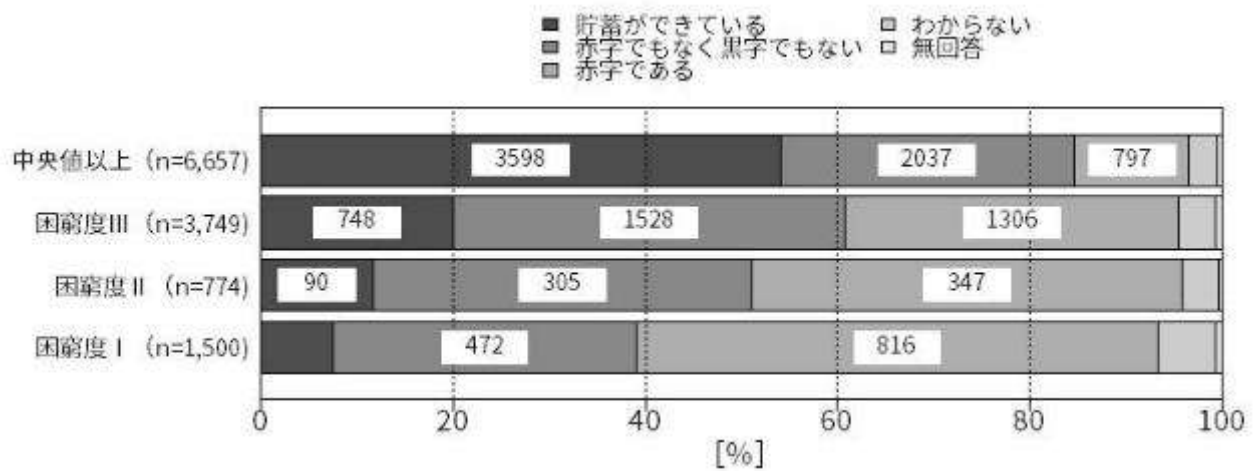
図 68. 困窮度別に見た、住居

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群では、「民間の賃貸住宅」が 55.6%（中央値以上群に対して 2.5 倍）であった。

困窮度別に見た、家計状況（問 5-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

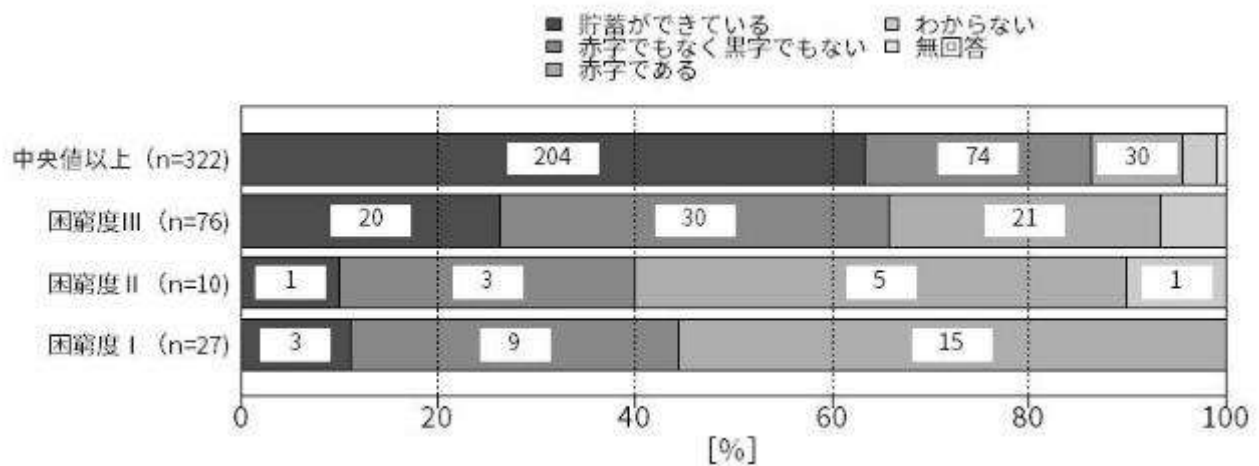


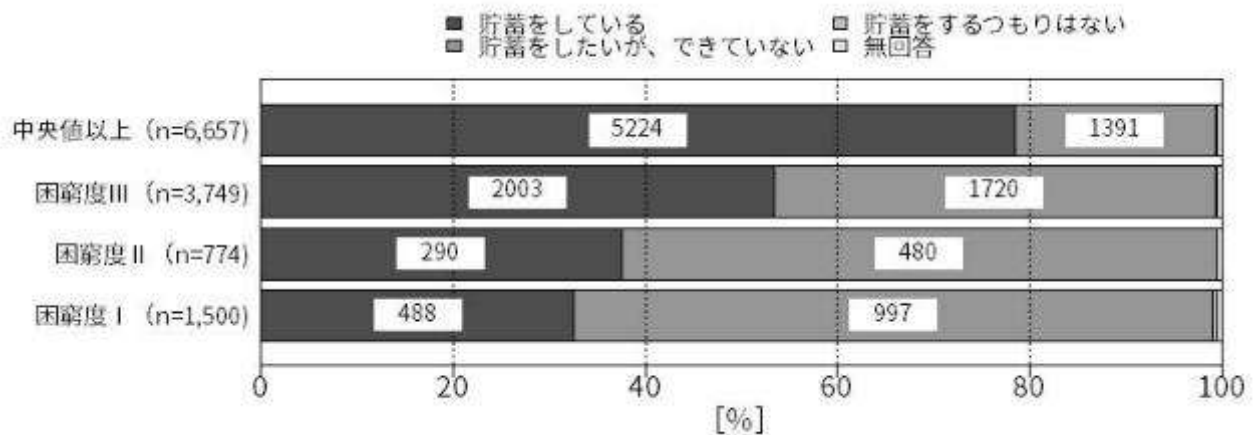
図 69. 困窮度別に見た、家計状況

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群では、「赤字でもなく黒字でもない」が33.3%、「赤字である」が55.6%を占めていた。

困窮度別に見た、子どものための貯蓄（問 5-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

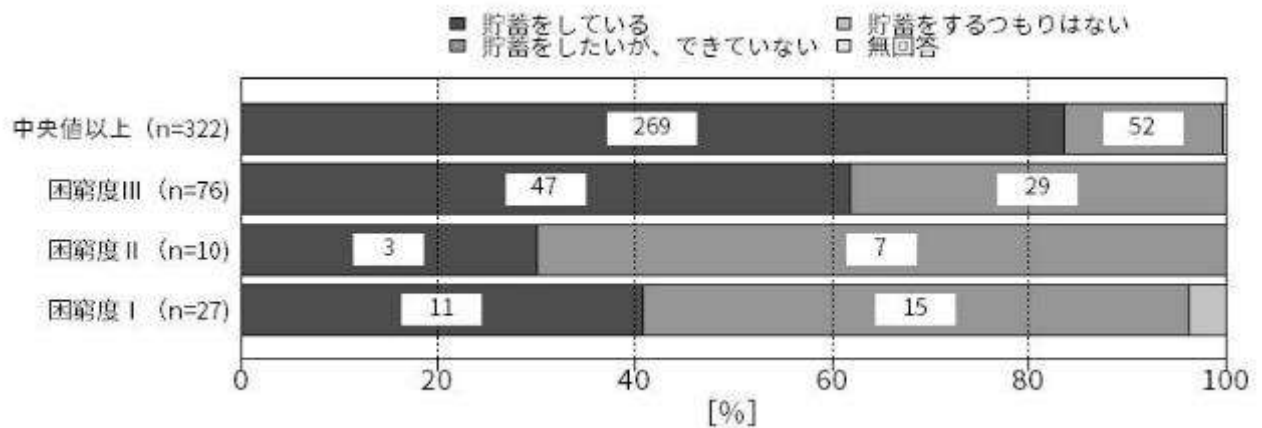


図 70. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄

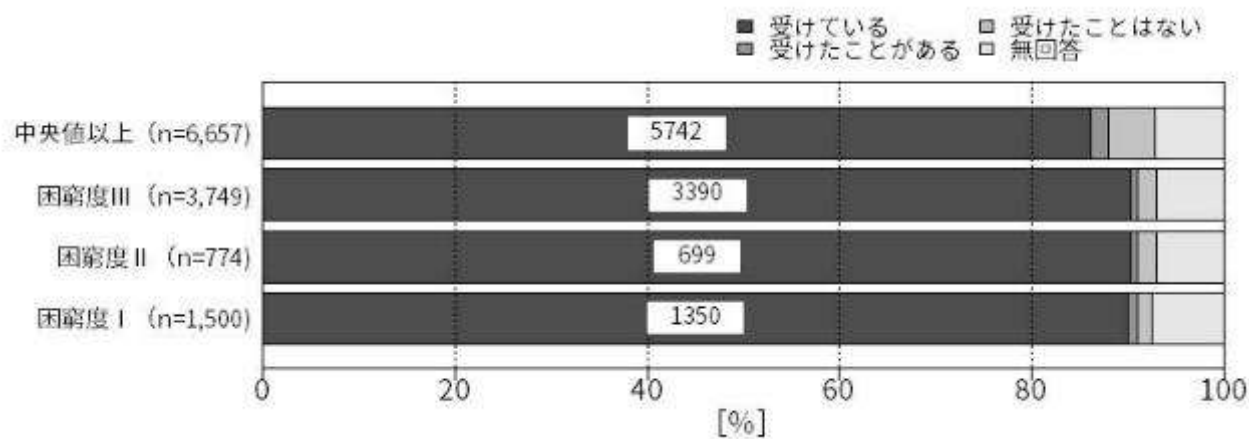
困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群では、「貯蓄をしたいが、できていない」が 55.6%、「貯蓄をするつもりはない」が 3.7% を占めていた。

(2) 家庭状況（制度等）

困窮度別に見た、児童手当（問 41-3-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

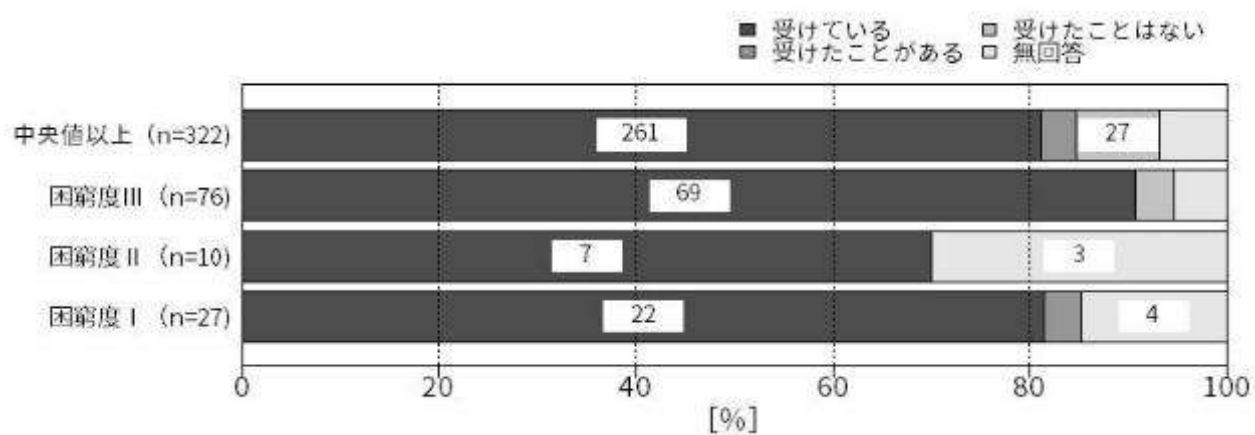
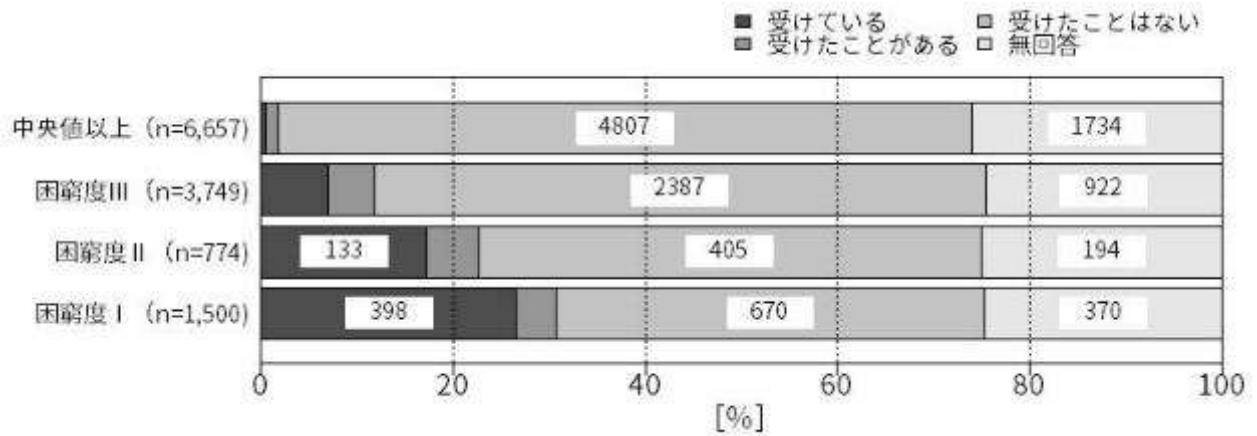


図 71. 困窮度別に見た、児童手当

困窮度による大きな差は見られなかった。

困窮度別に見た、就学援助（問 41-3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

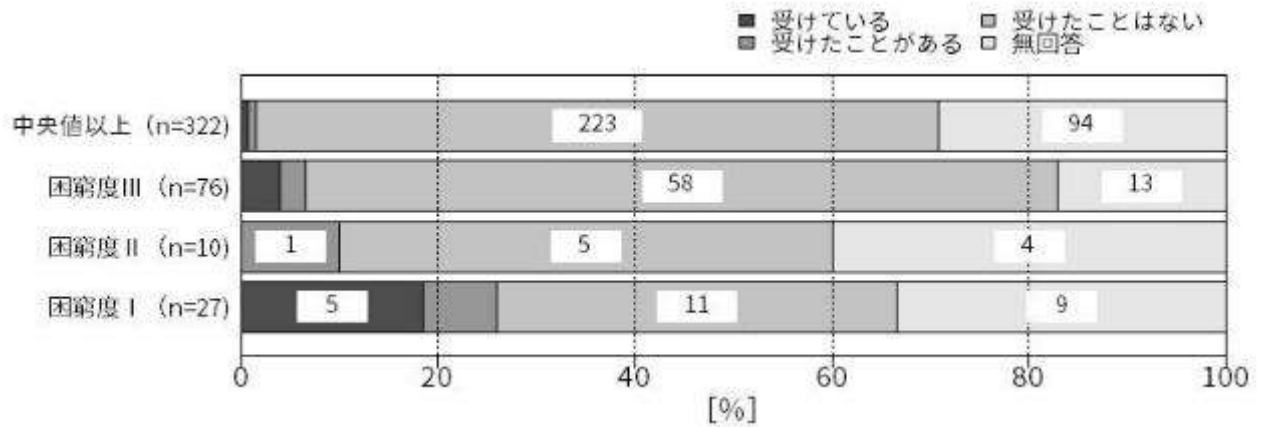


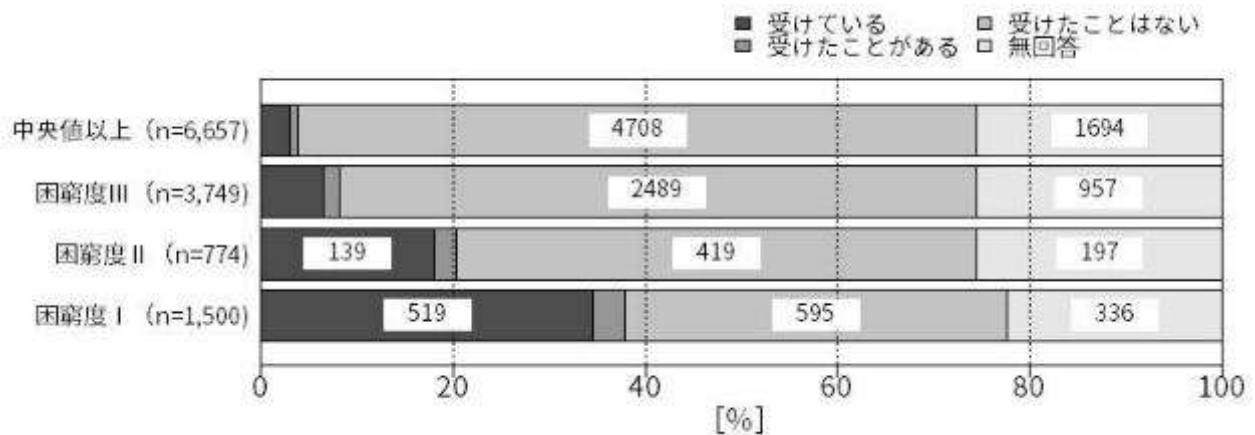
図 72. 困窮度別に見た、就学援助

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群においては受けている割合は18.5%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、児童扶養手当（問 41-3-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

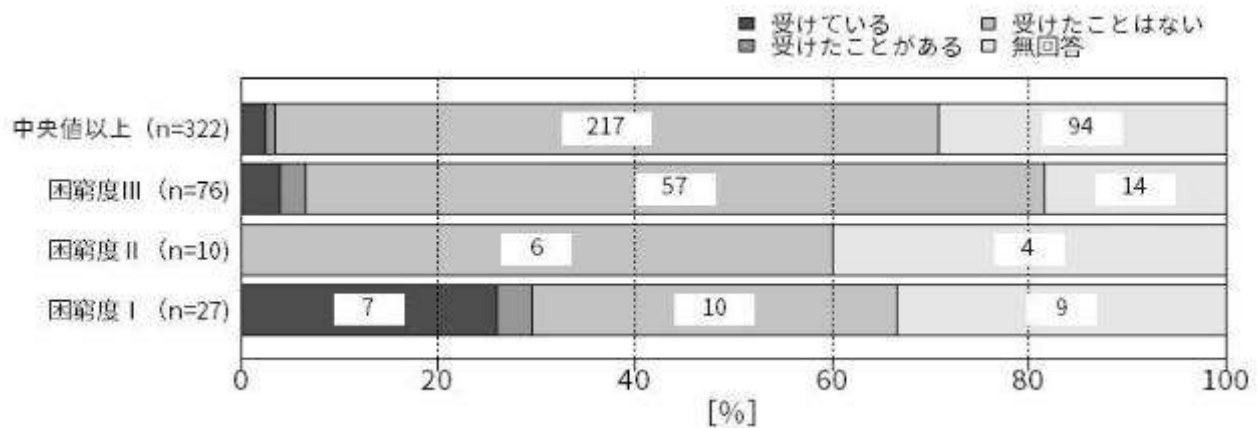


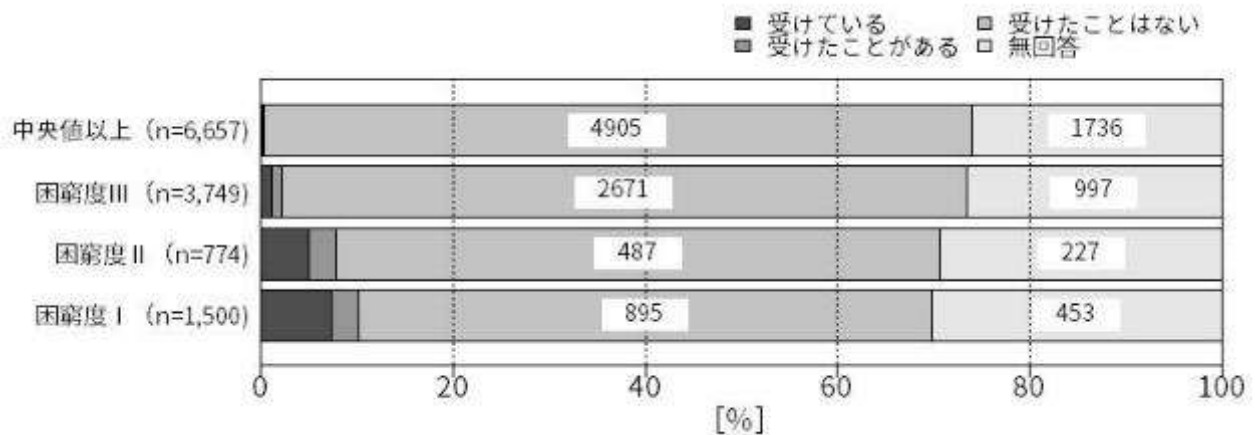
図 73. 困窮度別に見た、児童扶養手当

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群において受けている割合は25.9%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、生活保護（問 41-3-5）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

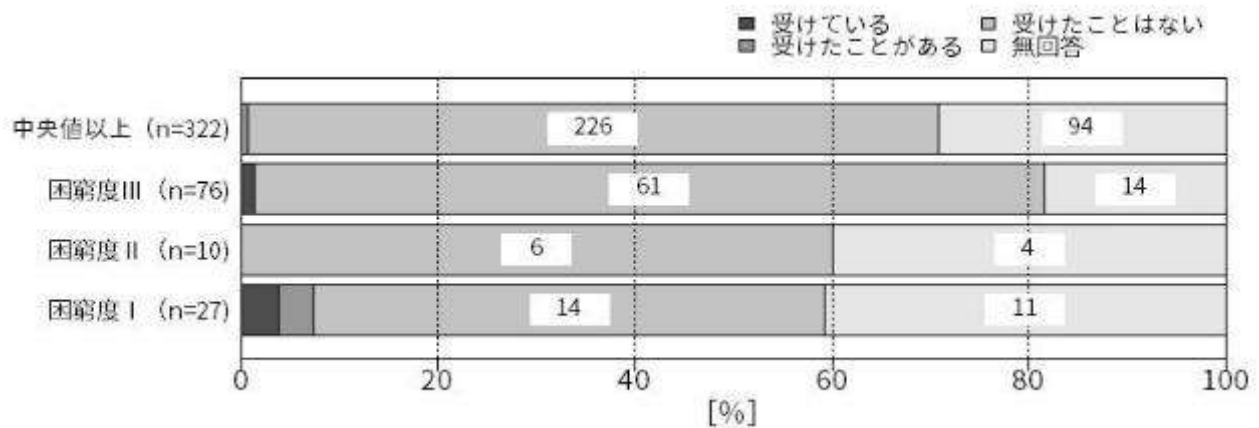


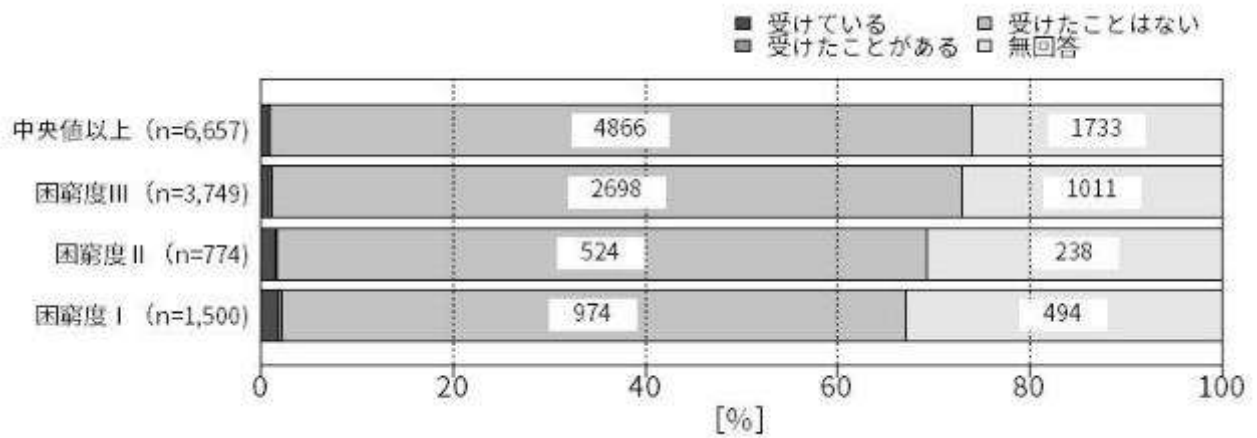
図 74. 困窮度別に見た、生活保護

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群において受けている割合は 3.7%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）（問 41-3-7）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

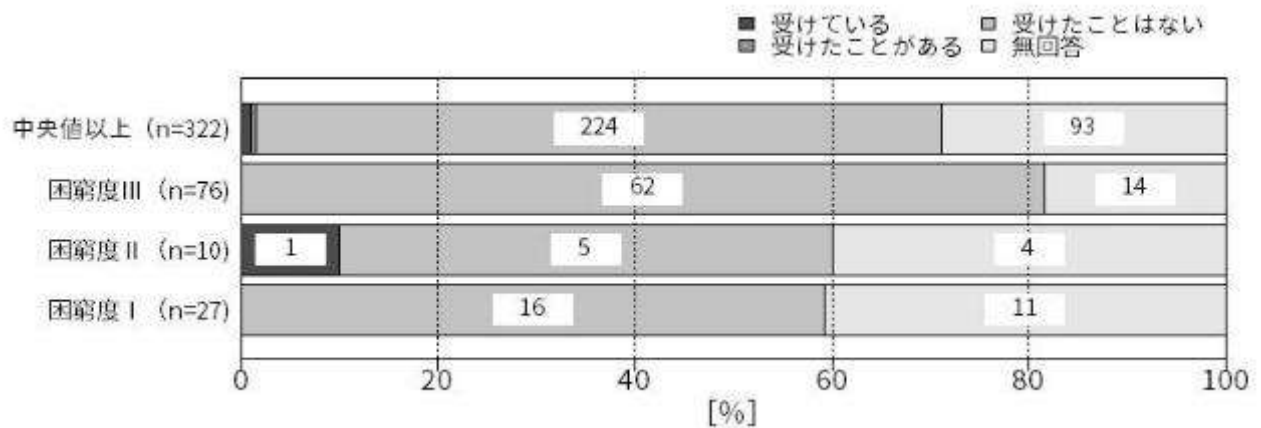
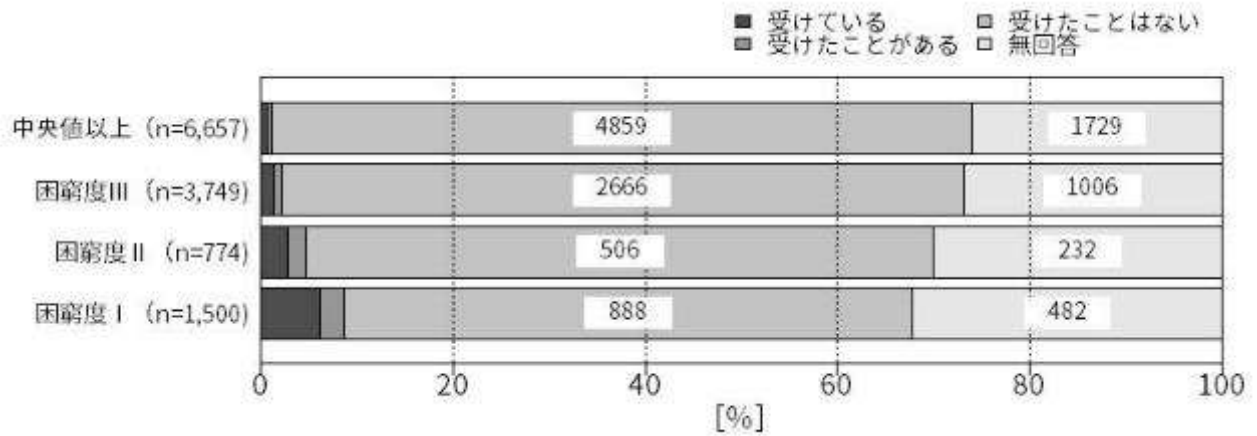


図 75. 困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、養育費（問 42-3-9）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

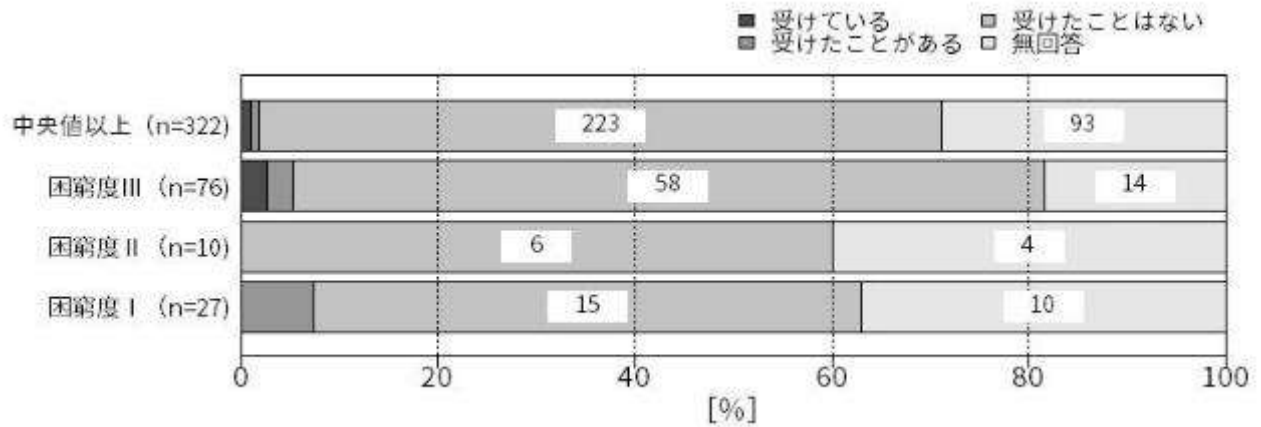
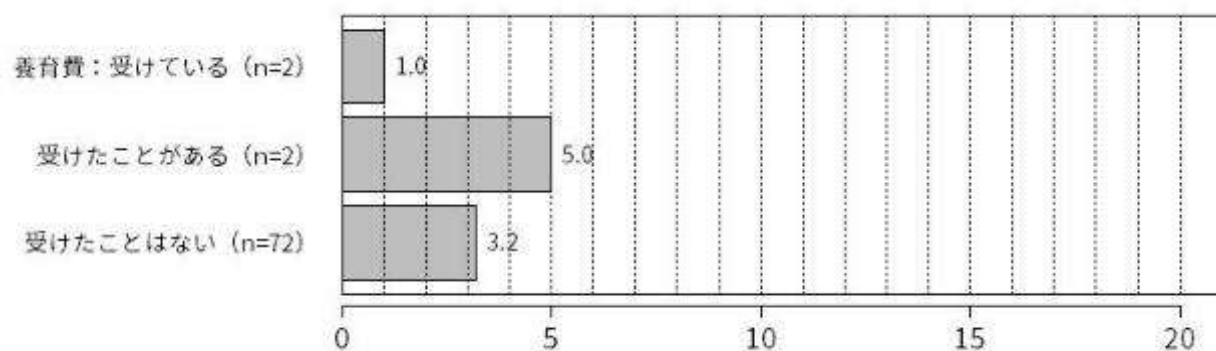


図 76. 困窮度別に見た、養育費

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9×問 6）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

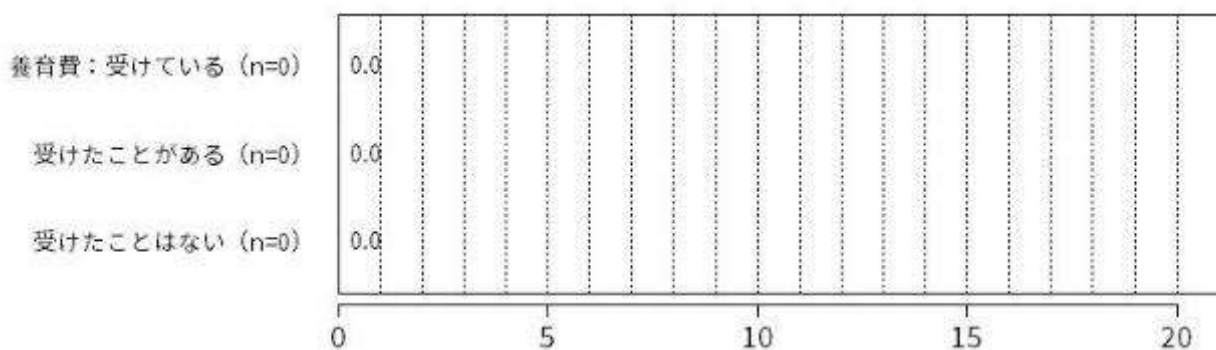
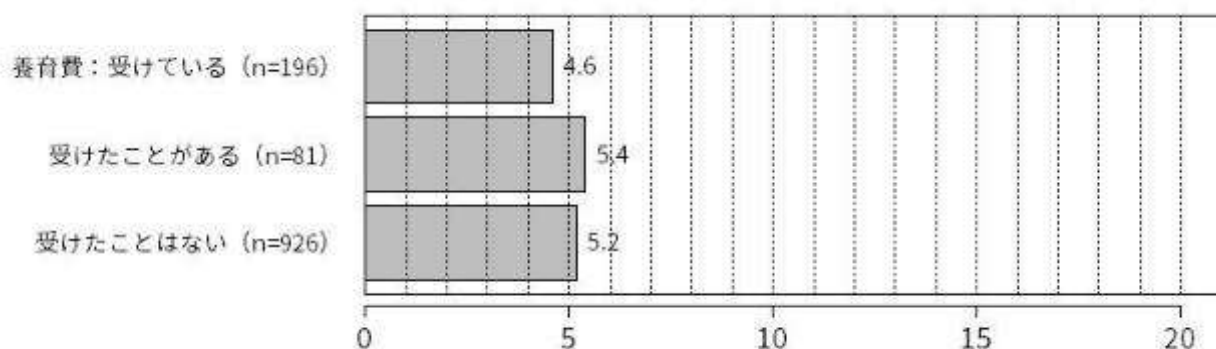


図 77. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9×問 6）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

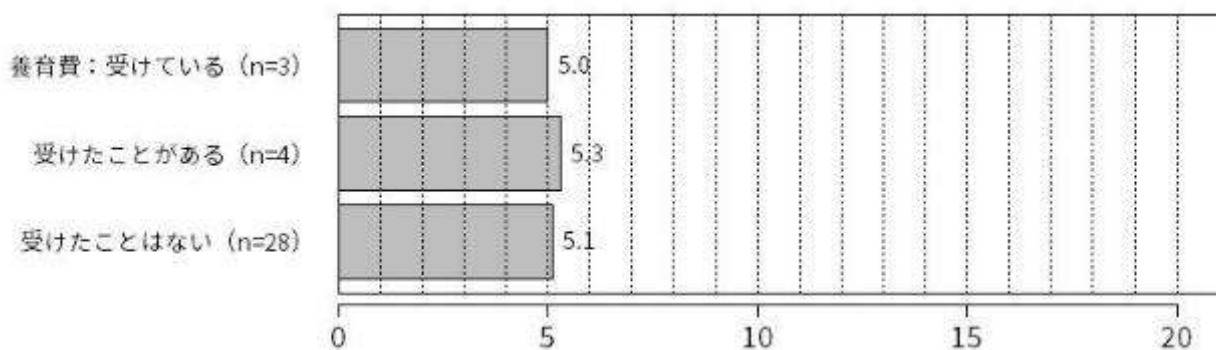
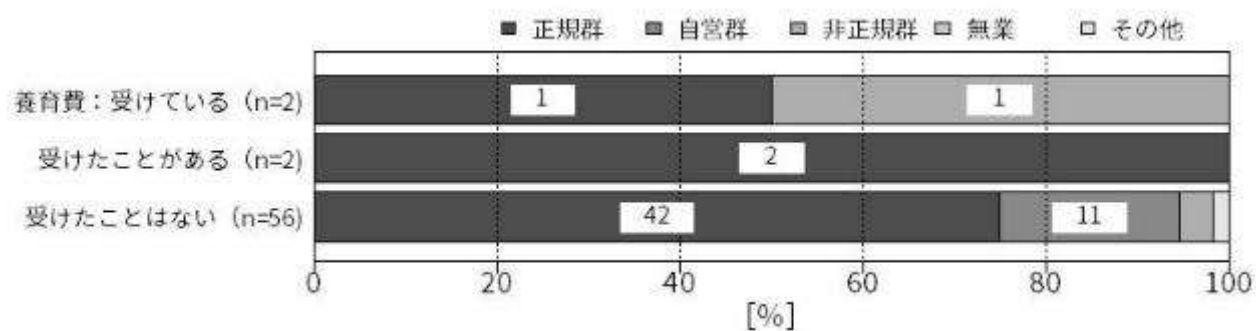


図 78. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問 30-3-9×問 8）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

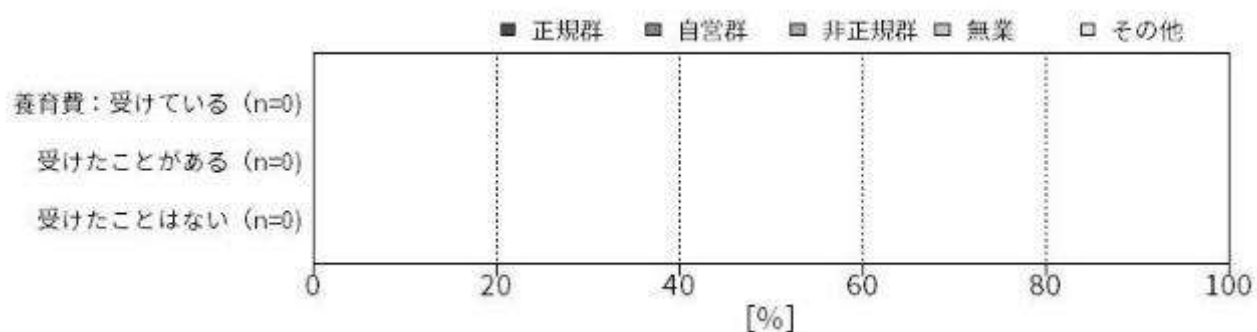
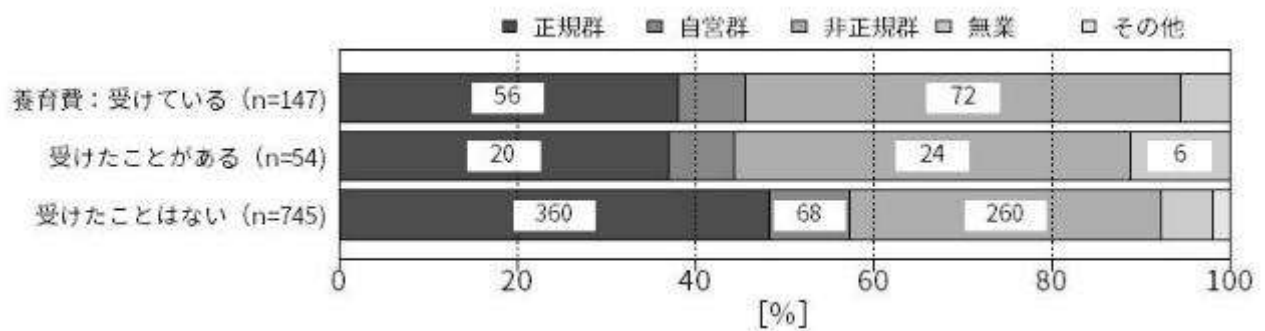


図 79. 養育費の受給別に見た、就労状況＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問 30-3-9×問 8）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

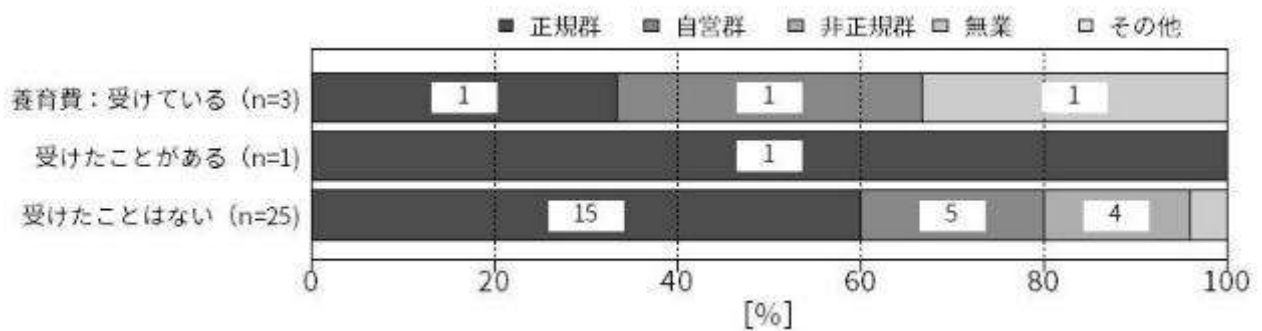
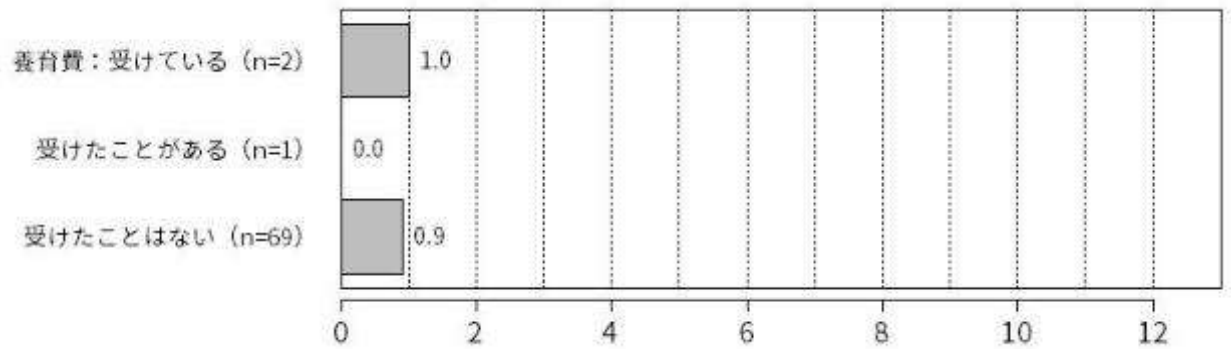


図 80. 養育費の受給別に見た、就労状況＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 30-3-9×問 29）
 ＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

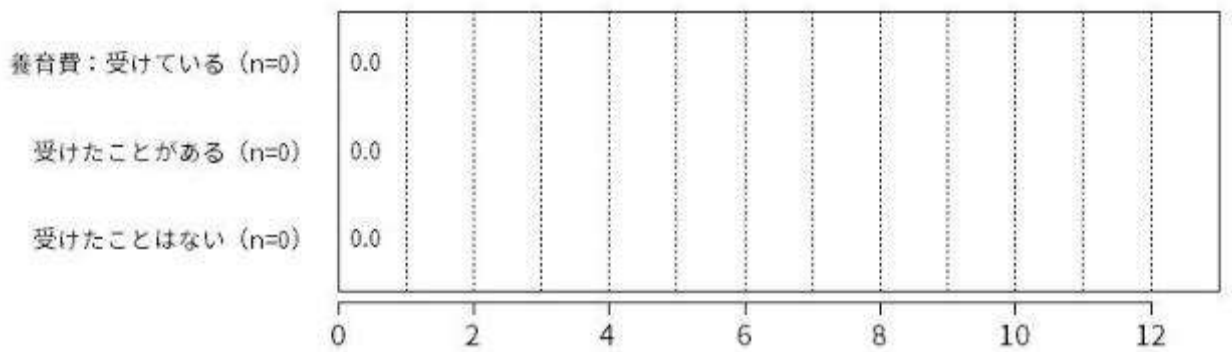
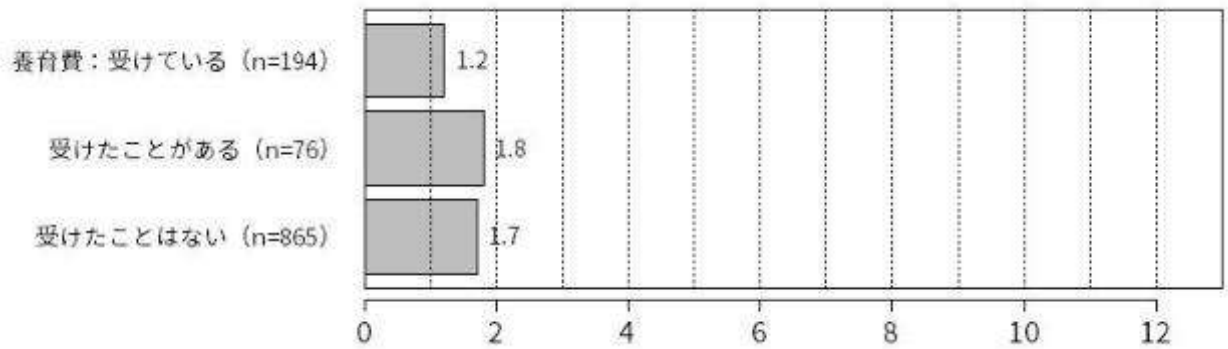


図 81. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと
 ＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 30-3-9×問 29）
 ＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

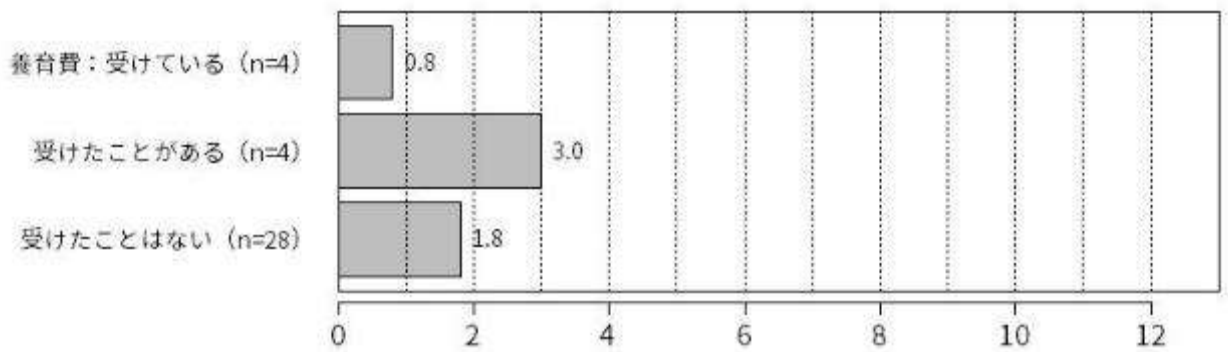
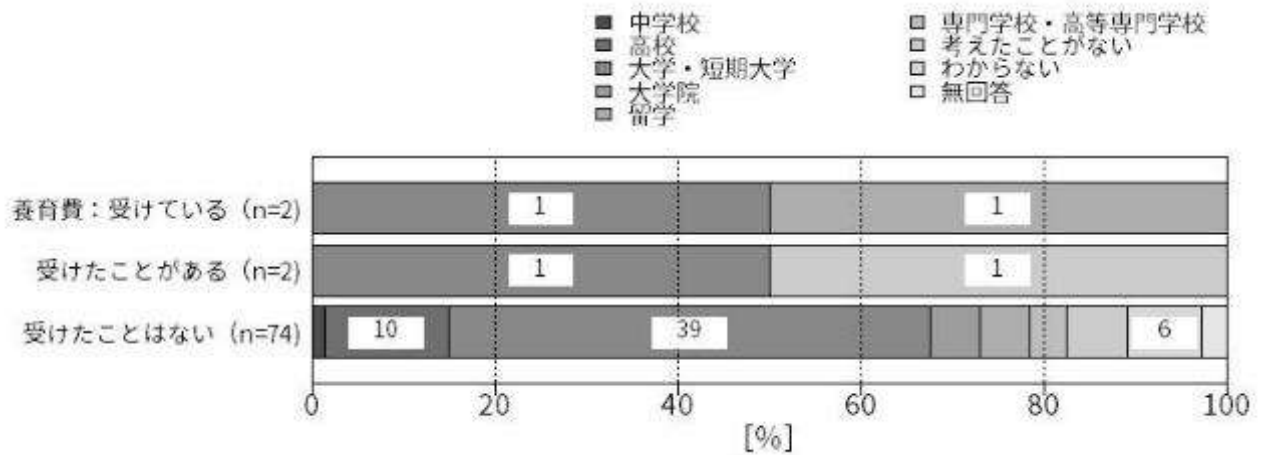


図 82. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと
 ＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問 30-3-9×問 32）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

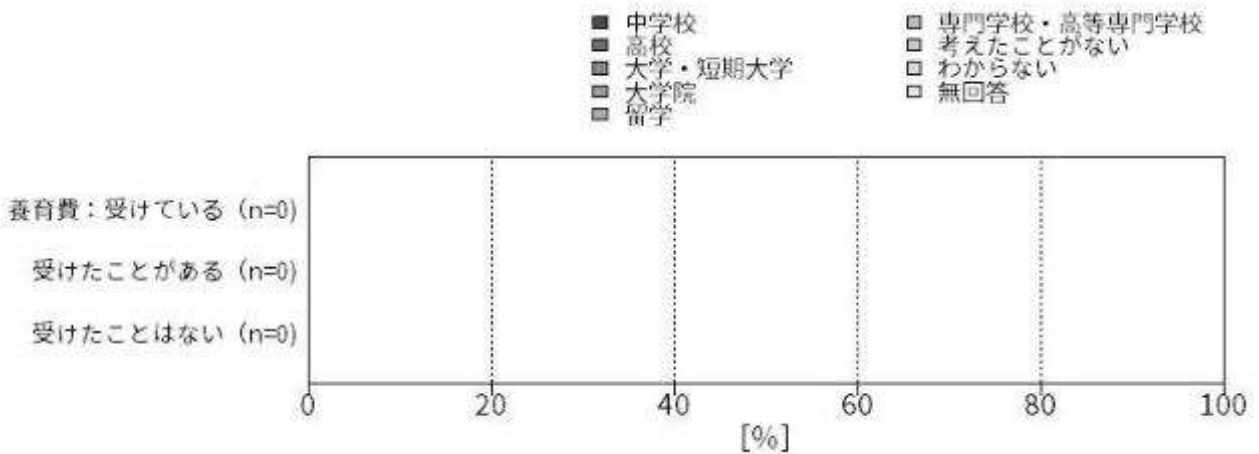
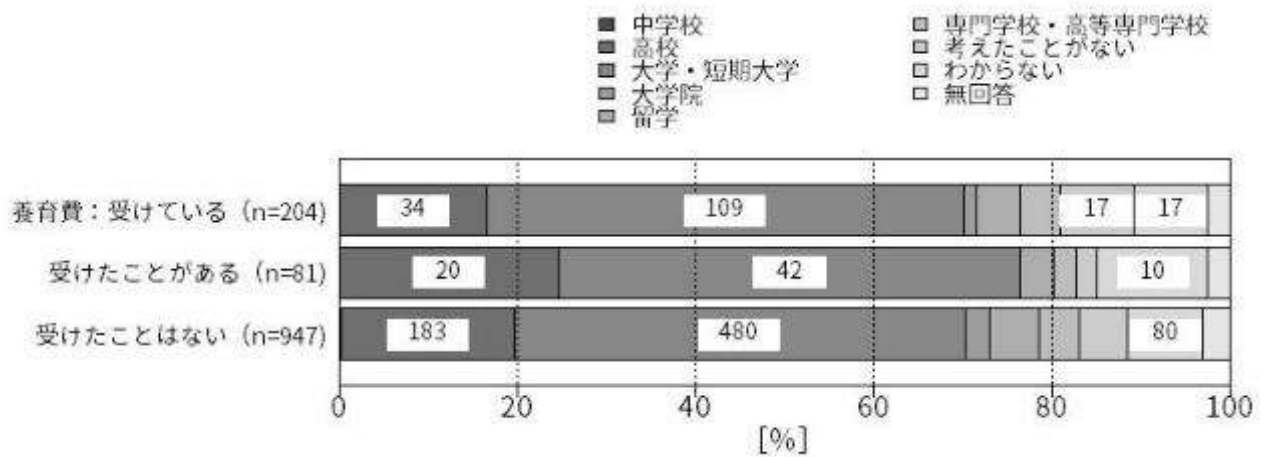


図 83. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問 30-3-9×問 32）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

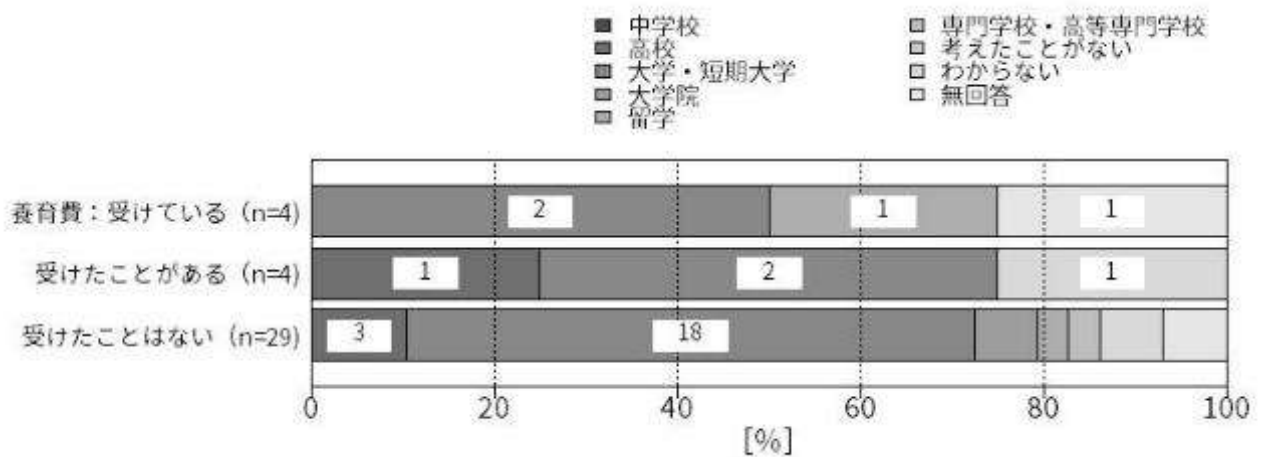
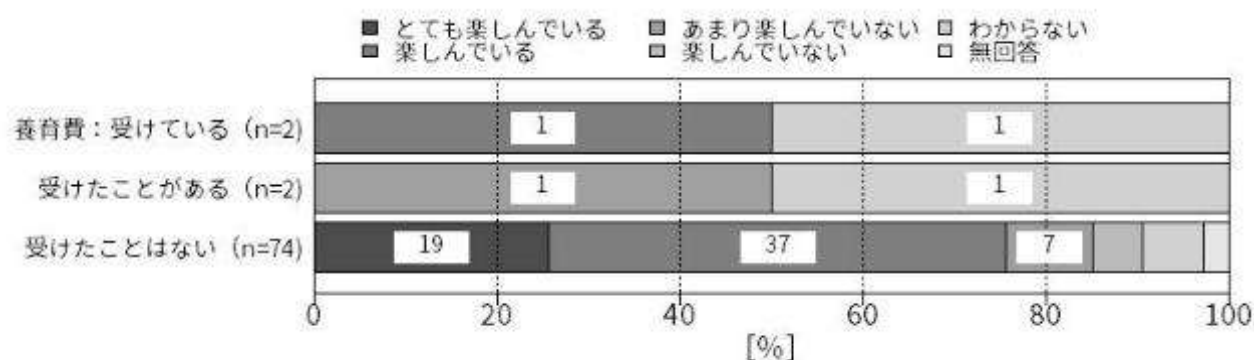


図 84. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 30-3-9×問 36-1）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

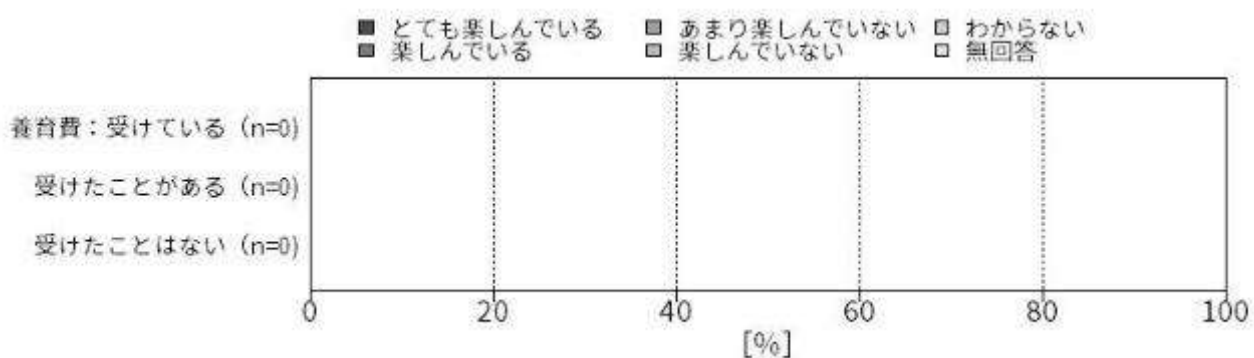
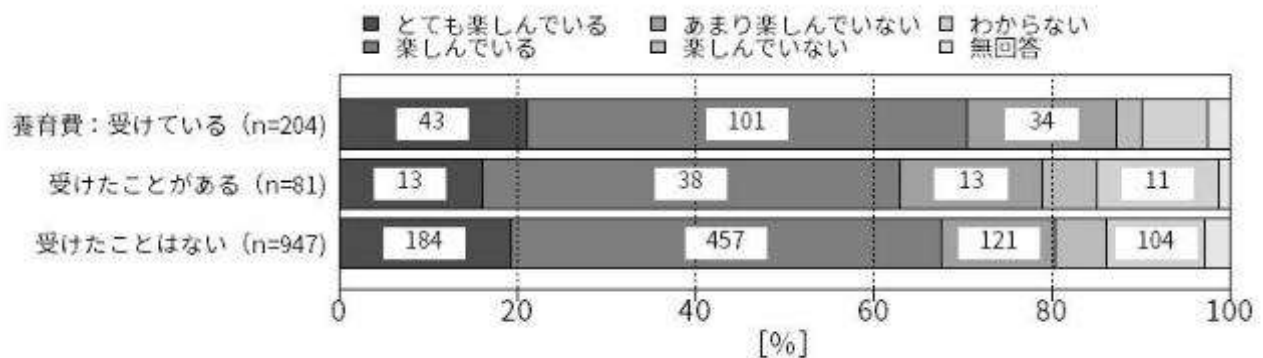


図 85. 養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 30-3-9×問 36-1）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

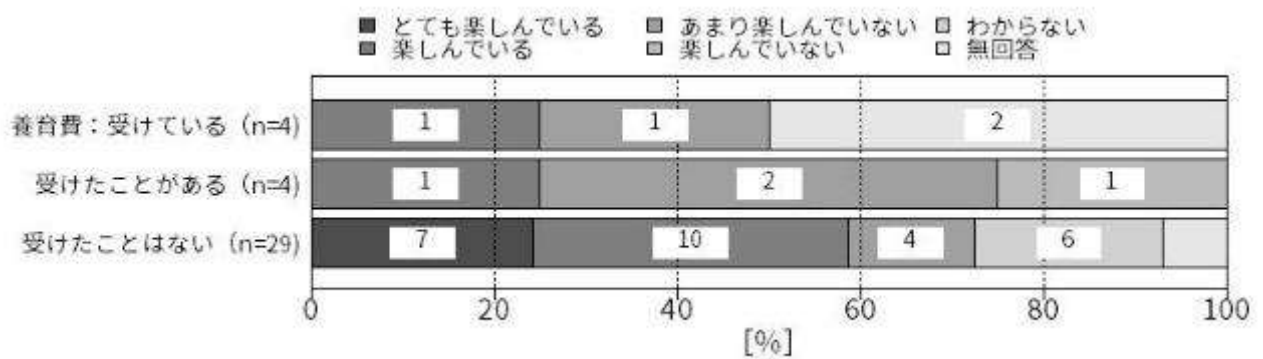
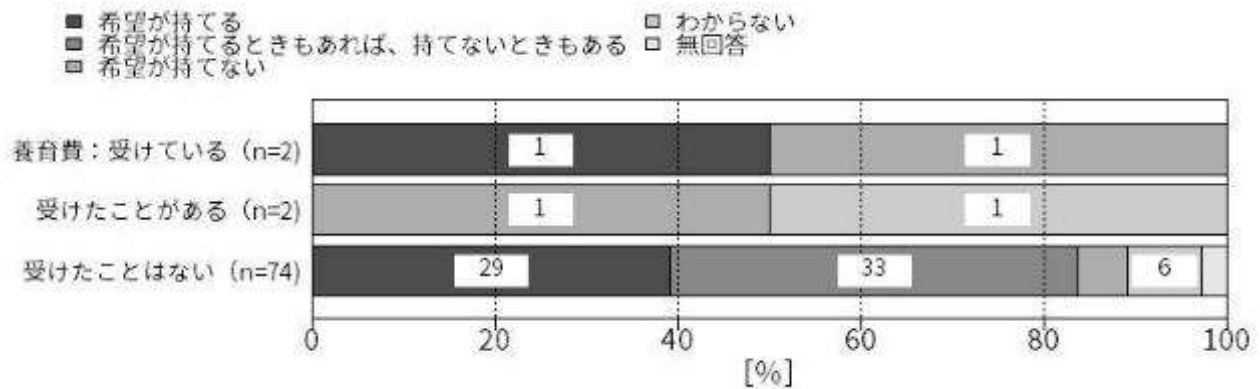


図 86. 養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 30-3-9×問 36-2）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

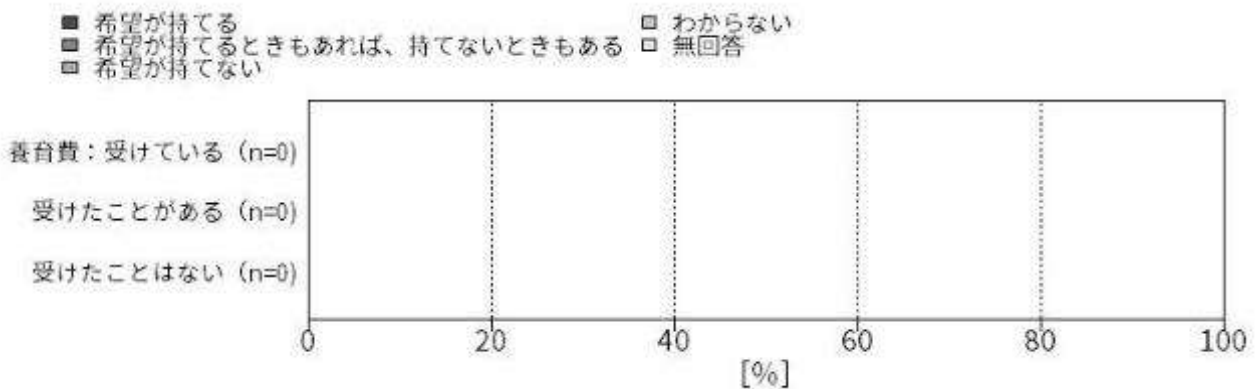
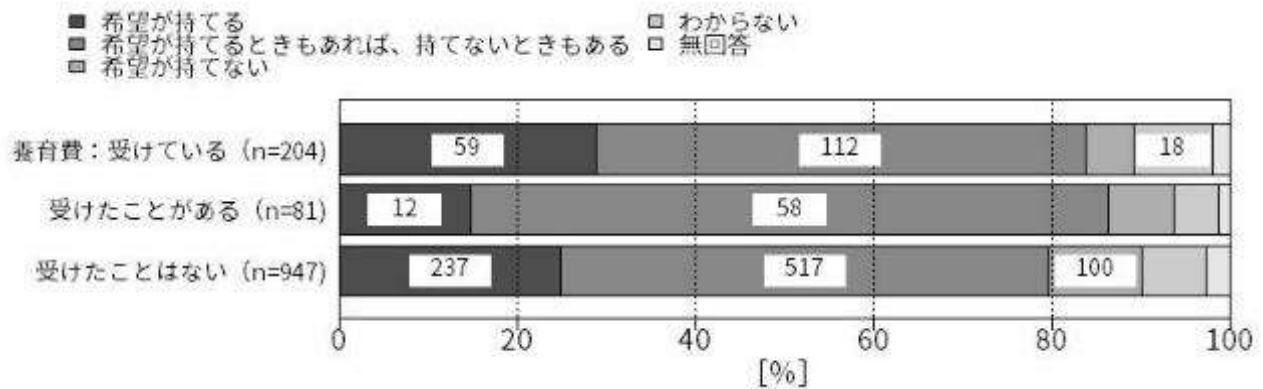


図 87. 養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 30-3-9×問 36-2）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

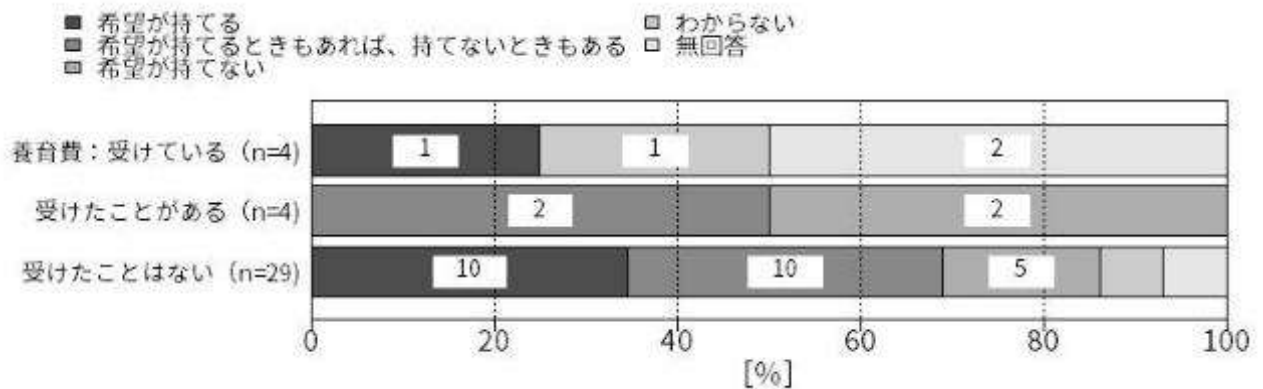


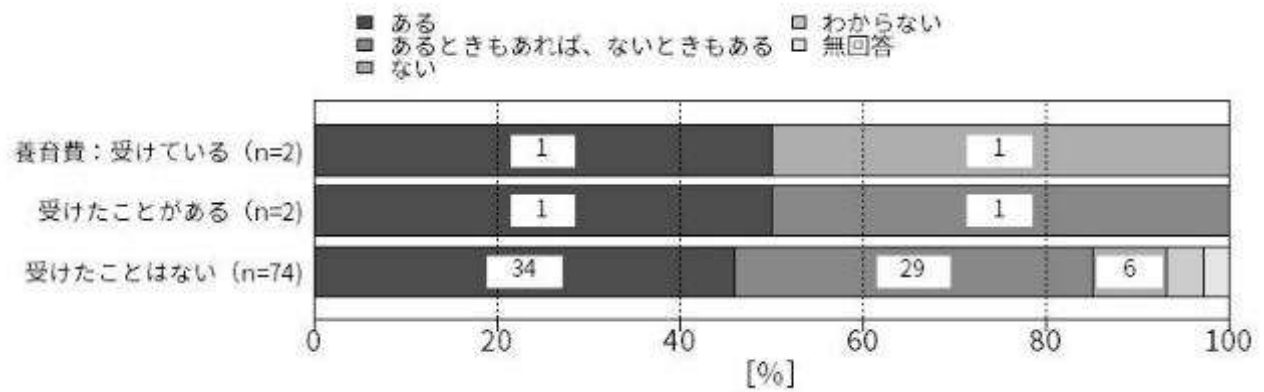
図 88. 養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）

<父子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

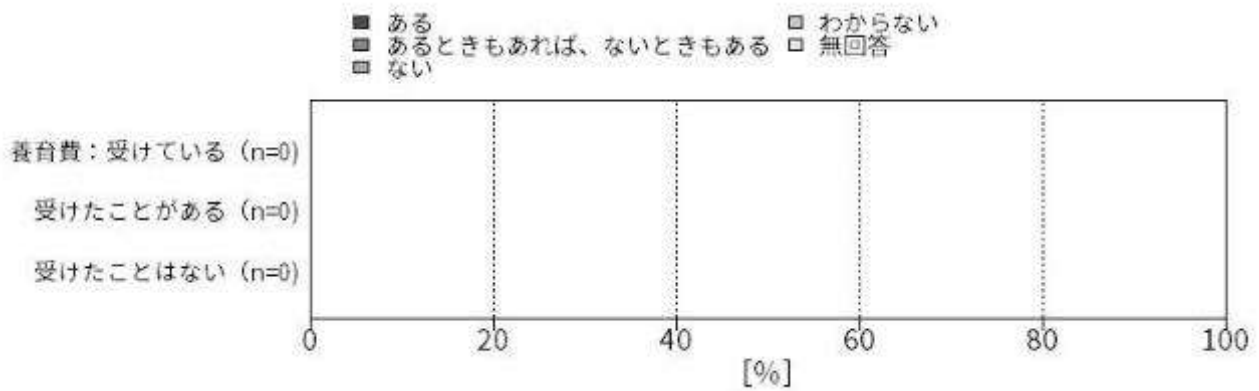


図 89. 養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの

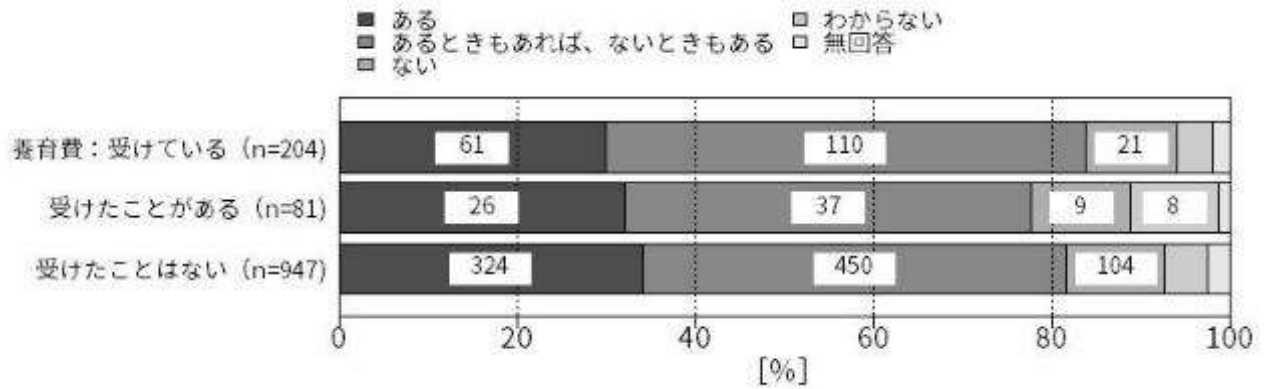
<父子世帯>

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）

<母子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

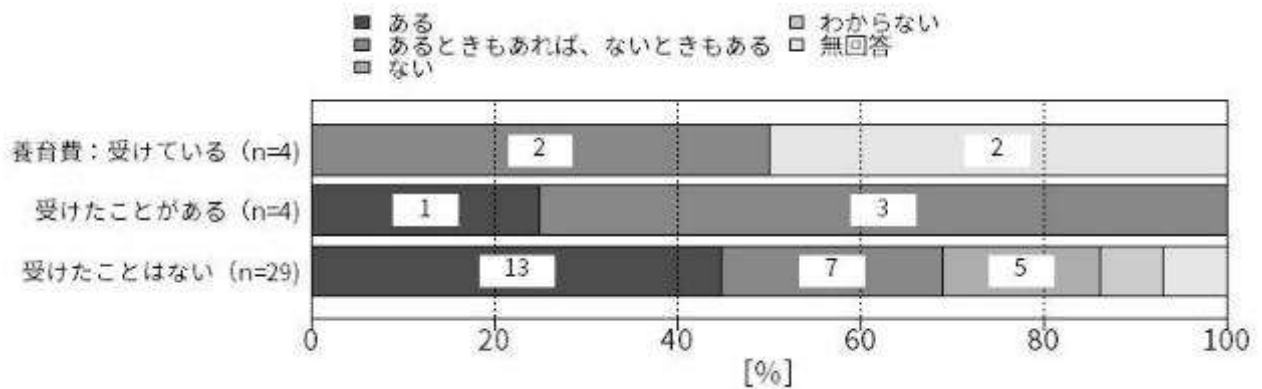


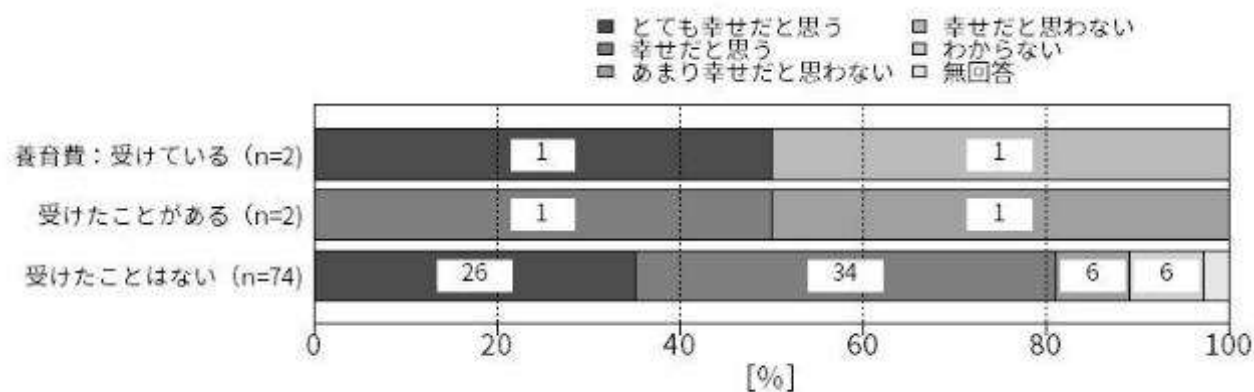
図 90. 養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの

<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 30-3-9×問 36-4）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

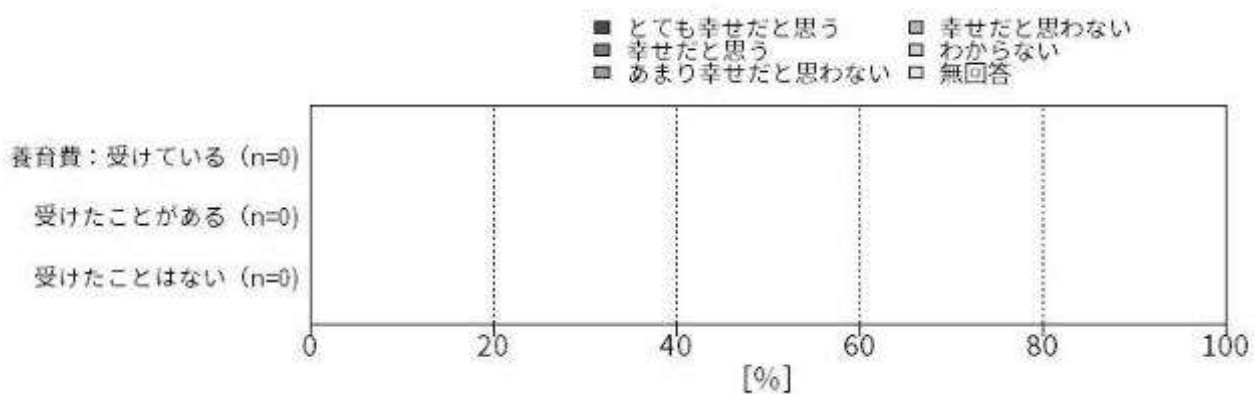
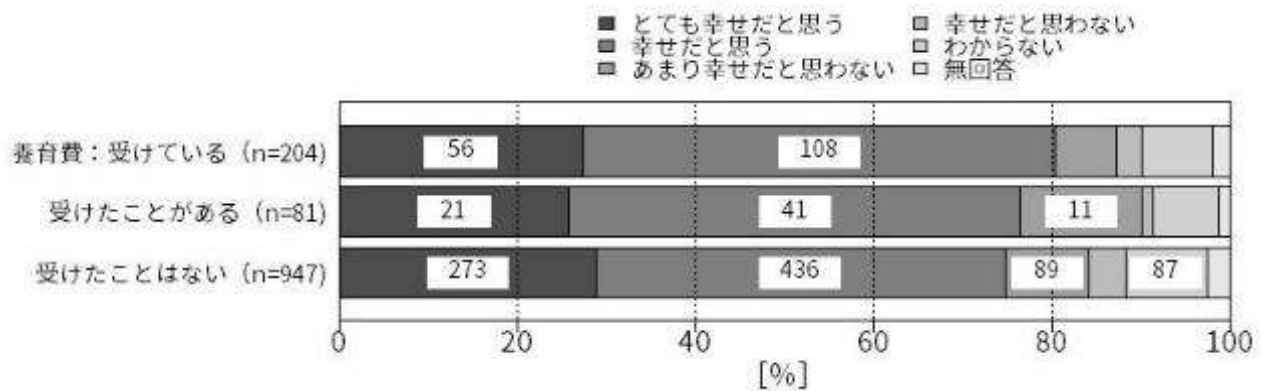


図 91. 養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 30-3-9×問 36-4）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

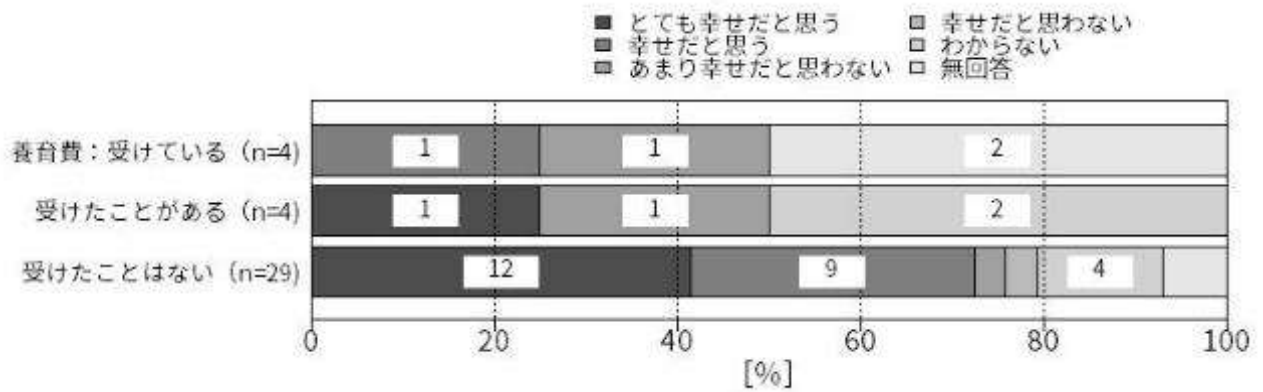
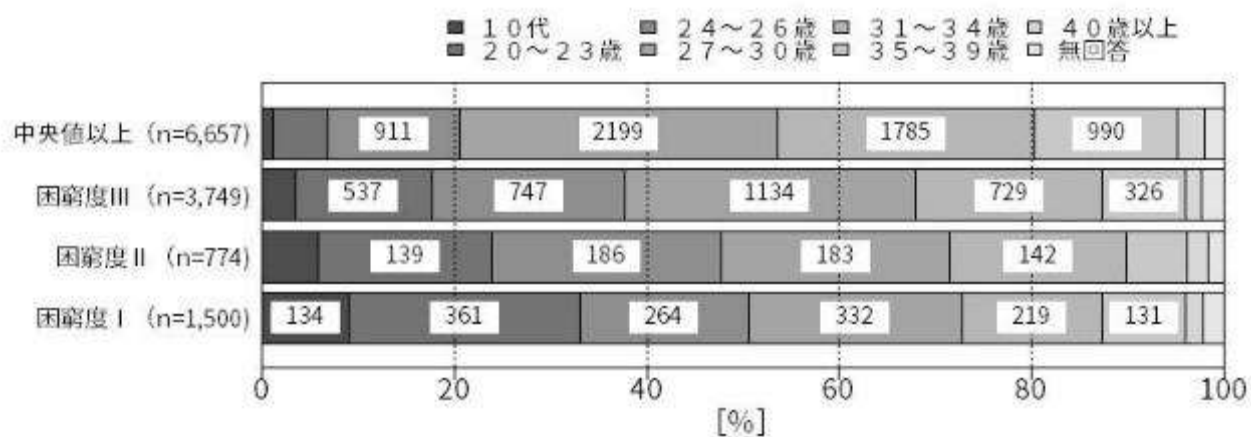


図 92. 養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、はじめて親となった年齢（問 33）

<大阪市 24 区>



<大阪市天王寺区>

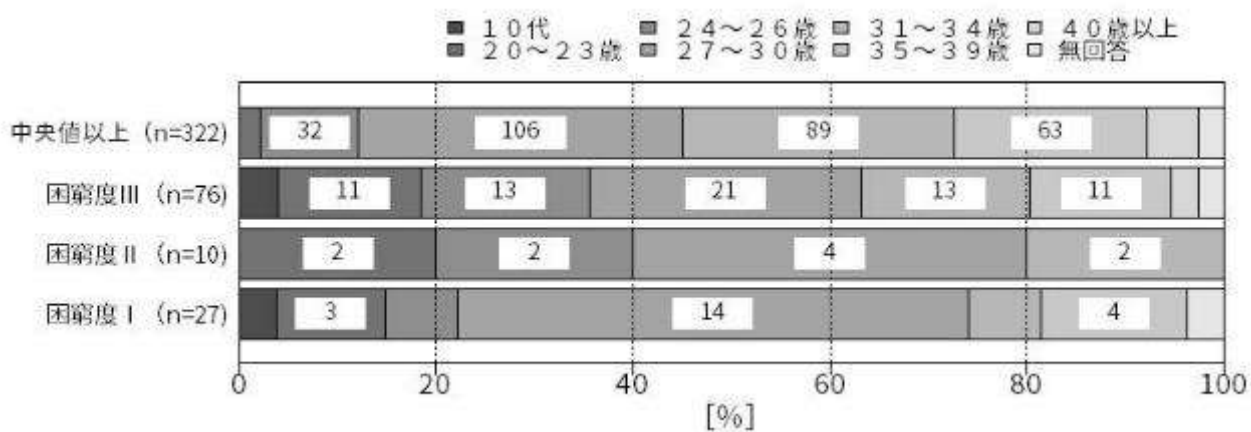


図 93. 困窮度別に見た、はじめて親となった年齢

困窮度Ⅱ群は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

困窮度Ⅰ群で10代で親となった割合は3.7%、20~23歳で親になった割合は11.1%であった。